





百八章

夫レ是ノ為替ニ就キテ三人アリ始メテ為替ノ事ヲ為シ得可  
 シ乃チ甲ノ一人ハ為替ヲ出ス者ナリ外國ノ貨幣ヲ望ム者  
 アレハ即チ此ノ甲ノ所ニ往キテ其ノ價ヲ交付メ其ノ代リニ其ノ紙  
 票ヲ受クルナリ乙ノ一人ハ即チ甲ノ出セル為替ノ金ヲ支消スル者  
 ナリ此レ乙ノ所ニ往キテ其ノ價ヲ交付メ其ノ代リニ其ノ紙  
 票ヲ受クルナリ丙ノ一人ハ其ノ紙票ヲ將ツテ往ク者ナリ此ノ丙ハ即チ貨  
 幣ヲ其ノ國ノ貨幣ト外國ノ貨幣ト交換スルヲ望ム者ナリ此  
 丙即チ乙ノ所ヨリ其ノ紙票ヲ受取ルナリ此ノ丙其ノ紙票ノ價

大正十一年四月  
 大隈侯爵郵寄贈

金苑堂

ヲ甲ノ所エ支消シ而メ其ノ價ヲ復タ乙ノ所ニテ受取ルリ是  
ノ故ニ甲ノ一人ハ則チ其ノ交付スル紙票ノ確憑タルヲ保スル者  
ナリ乙ハ其ノ紙票ヲ受取ルノ後ニ其ノ値直ヲ文給スルヲ保スル  
者ナリ

此ノ乙ノ條下受取ル後チト云フ一尤モ着眼ス可キ所ナリ蓋シ  
是ノ紙票ハ未タ受取ラザル前ナレハ其ノ甲ノ処正繳還スルノ權  
乙ノ手ニ在リ 此權齊民  
悉ク有セリ 故ニ既受取ルノ後ト云フ草々看過ス  
可ラス

故ニ甲ハ則其ノ為替ノ支消シ訖ルニ到ルノ間タハ其ノ關係スル  
所ナリ然ニ乙ノ所ニテ其ノ為替ヲ既ニ受取リシノ後ハ則必ス其ノ

値直ヲ支消セズンバアル可ラサルノ理ナリ

若シ乙ニテ既ニ甲ノ出セル為替ヲ受取リシ後ニ其ノ値直ヲ支  
消セサル一アレハ即チ丙ヨリ之レヲ甲ニ撮合ヒ之メ甲ヨリ之レヲ乙ニ  
責ムルナリ

百九章

ジローウノ夏

佛語

エンドルメント

ジローウノ夏ニ書入レル一ナリ為替ハ紙票ニ其ノ公數ヲ記シ甲ト  
乙ハ姓名ヲ載セ年月日ヲ書シ丙正交付ス可シトハ文字ヲ記載  
セルトヲシトロウト謂ハナリ是ノ丙ニ交付ス可シト云フ一ヲ書載スル  
ニ二様ノ文法アリ一ハ若シノ金ヲ某ニ交付ス可シ是ハ其ノ丙ノ本

人ノ外ニ決シテ交付セザルナリ一ハ若干ノ金何某ノ差圖ニ後テ  
拂エト書クナリ是ノ如キハ則其ノ丙ノ指揮ニ後テ之レヲ交付  
スルナリ是ヲアナーロールデルト謂フ此ノアナーロールデルテハ其ノ為  
替ヲ他人ニ賣買スルヲ得ルナリ其ノ賣買ニ即チ其ノ為替ノ  
裏面ニ之ヲ書記スルナリ其ノ文試ニ左ニ記ス

僕此度右ノ高ノ金ヲ受取ニ付此ノ為替ノ金高何某ニ渡可  
被下友

之ノ如クスレハ則其ノ裏面ニ記スルノ何某即チ是レ丙ノ本人タリ  
其ノ為替ヲ買ヒシ者復タ之レヲ他人ニ賣買シ縱令ヒ幾何人ノ  
手ヲ經ルモ更ニ妨ケナレ但其ノ為替ヲ賣ル者ハ其ノ之レヲ買フ者ニ

対シテ其ノ為替ノ宜キヲ保スル者タリ故ニ万一其ノ乙ノ所ニテ為  
替ヲ支消スルヲ肯ゼザル時ハ復タ逐次ニ其ノ賣リシ者ニ其ノ為替  
關係還リ來タルナリ

百十章 為替ヲ以テ支消ヲ為ス事

外國人支消スルヲアレハ即チ為替ヲ買ヒ而シテ之ニ彼ノ人ノ姓名ヲ  
記載シ而メ彼エ送り與ヒバ則其ノ支消ト為ル若シ外國人ニ  
討逋シ取ルノ金アレハ此ノ方ヨリ彼レエ向ケテ為替ヲ出タシ而メ其ノ  
為替ヲ出セシノヲ書簡ニテ彼レエ報知シ而メ此ノ為替ハ即チ  
此ノ方ニ買ハント欲スル者ニ賣與スルナリ

此ノ為替ハ尋常  
商人皆ナ為ス可シ 則チ此ノ

バンクニテ買ヒテモ  
尋常ノ商人買フモ  
其便利ニ從フ

為替段々ニ賣買メ彼レ到リ竟ニ彼レニテ其值直ヲ支消スルナリ  
方今商人ノ支消スル皆ナ此ノ法ヲ以テセリ昔シハ品物ヲ以テ互ニ  
相ヒ交換セシナレ然ルニ此ノ方ノ物ヲ彼レニテ購買セシ時ニ彼レ亦  
タ恰モ此ノ方ノ入用ノ品物ヲ持チ合スト云フ如ク事ハ甚タ稀ナ  
ルノ故ニ大概此ノ為替ニテ相ヒ支消スルトナレリ

百十一章

此ノ為替ニハ何ツ迄ニ必ス支消ス可シト云フ期限ナクンバアル可ラス  
其ノ中ニ或ハ乙ノ所ニ差出シ次第ニ早速支消ス可シト云フ為替  
モアリ或ハ其ノ出セシ日ヨリ何月日ト云フ期限ヲ預メ定立スル者モアリ

金花堂

イニ

大概日本ヨリ歐洲ニ向ケル為替ハ其ノ期限長キ者ハ歐洲ニ  
到リ乃チ彼レニ呈出シ彼レノ一見兼諾セシ後六ヶ月ニメ支消スル

トナレリ歐洲中ニテハ長キ者ニテモ三ヶ月ナリ

乙ノ所ニテ此ノ紙票ヲ一見シ即チ其ノ紙票ニ何月何日看閱スト  
書記シテ復タ之ヲ丙ノ手ニ還付スルナリ故ニ丙ノ手ニテハ其ノ期限ノ  
過キ又中ニ宜シク其ノ為替ヲ乙ノ所ニ差出スヲ要ス若シ其ノ差出  
シ次第早速支消ス可シト云フ為替ハ其ノ丙ノ手ニ到着次第  
宜シ直ニ之ヲ差出スヲ要ス可シ

百十二章

エスコントノ支



満るれ、つたな  
各州にありと  
と書かざるに  
記すべし  
出づるなり

スルナリ而ノ此ノ二番ノ寫シノ裏面ニ即チ其ノ買ヒタル者ノ姓名ヲ注  
入スルナリ而メ其ノ後ニ至リ此ノ為替ノ期限ノ満ルル時ニ及ンデ即チ此  
ノ二番ノ寫シヲ其ノ乙ノ所ニ差出スナリヌタ一番ノ寫シヲ藏メシ者其  
ノ一番ノ寫シヲ二番ノ寫シヲ有スル人ニ交付シ其ノ二番ト二枚ヲ以  
テ俱ニ乙ノ所ニ呈シ其ノ為替ノ金高ヲ受取ルナリ蓋シ是ノ一番ノ  
寫シハ即チ乙ノ人ニテ為替ヲ必ス受取り且ツ相違ナク支消ス可シト  
云フノ證據ト為ル者ナリ二番ノ寫シハ即チ其為替ヲ買ヒシ其ノ有ス  
ル所ノ主人ノ姓名ヲ證シ記テ憑據タル者ナリ

百十四章 プロテローノ支

金花堂

是ノ為替セラ乙ノ所ニ呈出シタル時万一乙ノ所ニテ其ノ値直ヲ  
支消スルヲ肯セズ其ノ為替ヲ領受セザレバ即チ其ノ乙ノ所ニ齎  
ニシ来タリシ者官吏ノ前ニテ彼ノ支消セザルノ事情ノ書面ヲ造リ  
我レ彼レニ交付シ彼レ之ヲ支消スルヲ肯セサルヲ書載シ而彼レ  
交付シテ彼レ之ヲ肯セズメ其ノ日限ヲ費セシ等ノ金ノ利息ヲモ計  
勘シテ其ノ為替ノ裏面ニ逐次ニ書記セル之ヲ買ヒシ人ニ遞ニ回還  
シテ遂ニ原々其ノ為替ヲ出セシ甲ノ所ニ繳還シ然ル是ノ紛紜  
ヲ生セシ為替ト雖モ若シ之ヲ買フヲ望ム者アレハ固ヨリ之ヲ拒  
ミテ賣ラサルヲ得ス他人既ニ親新ニ之ヲ買ヒシ後ハ此ノ為替ハ其ノ  
人ノ關係スル者トナリ即チ其ノ為替ノ理ハ其ノ人ニ移ルナリ於是テ



其ノ人此ノ紛紜ヲ生セシ為替ヲ以テ法ニ擬テ原ト之レヲ出セシノ甲ニ  
向フテ爭論スルナリ縱令ヒ向キニ一旦之ヲ領受シ支消スルヲ辭シ  
拒キシ者ニテモ 本章プロテハ即チ此ノ辭シ拒クノ訣ケナリ 其ノ後ニ是ノ辭シ拒キテ紛紜ヲ  
生セシノ為替ヲ復タ買フヲ得可シ而メ其ノ 此ノ辭シ拒クノ訣ケナリ 後之レヲ其  
ノ甲ノ所ニ繳還シメ之ヲ責ムルヲ得可シ

百十五章

ハ若シ為替ヲ買ハント思フ時ハ其ノ送遣ス可キ彼ノ國ノ貨  
幣ノ數ノ称呼ヲ以テメ之レヲ買ヒ而メ其ノ為替ノ值直ヲハ此ノ  
地方ノ貨幣ニテ計勘シ支消スルナリ譬言ハ英國工為替ヲ送

遣セント欲ス英國ノ貨幣ノ數ノ称呼ハ「ポンド」「ステリング」ナリ  
即チ其ノ為替ヲ望ムノ人英國ニテ幾ポンドノ需用アルト云フ莫  
ク計勘シ而メ為替屋工往キ喻ヘ我レ倫敦ニテ五ポンドノ需用  
アリト云フ莫ク言フテ其ノ為替ヲ買ハント欲スルヲ説ク於是テ  
為替屋ニテハ其ノ五ポンドヲ此ノ方ノ貨幣ニ交換スルノ數ヲ計  
勘シメ其ノ望ム人ニ賣ルナリ蓋シ是ノ交換スル此ノ方ノ貨幣ヲ  
以スルノ數ハ毎日ニ其ノ昇降多寡ノ變アルナリ何トナレハ「ポンド」  
「ステリング」ノ值直ヲ此ノ方ノ貨幣ニテ權レバナリ故ニ「ポンド」  
「ステリング」ハ確定メ動カズ只其ノ之レヲ權ル者ノ變ズルナリ是レ  
即チ所謂ル為替ノ時價ナル者ナリ佛語ニテ「ケール」スリ、デル

レヨオンズ」ト云フ者即チ是レナリ是ノ時價ノ昂低ノ法即チ次  
章ニ詳述ス夫レ此ノ方ヨリメ為替ノ代リニ與フル所ノ貨幣ノ  
量ヲ以テ之レヲ純然タルノ金銀ニ算シ而メ其ノ為替ヲ彼ノ國ニ  
達シ其ノ為替ノ代リニ彼ノ國ニテ受取ル其ノ貨幣ノ金銀ノ純  
然ノ量及相同シケレハ則是レ為替ノ時價此ノ方ノ國ト彼ノ國  
ト相ヒ平ラカナル者ト看ル可シ是レヲ「ペエール」ト謂フ若シ此ノ方  
ヨリ為替ヲ齎シシ彼ノ國ニ往キ其ノ為替ノ代リニ受取ルノ貨  
幣ノ純然タル金銀ノ量ヨリ我カ此ノ方ニテ為替ヲ買ヒシ者多  
ケレハ則チ是レ為替ノ時價ノ騰貴キ者ト謂テ可ナリ若シ此ノ方  
ニテ買ヒシ者彼ノ國ニ往テ取ル者ヨリ寡ケレハ則是レ時價ノ廉ナル者ナリ

百十六章 為替ノ時價ノ昇降スルノ支

為替ノ時價ノ昇降スル者ハ蓋シ各色品物ノ價ノ昂低スルノ  
理ト相同シ若シ此ノ國ヨリ彼ノ國ニ飛脚ノ出ル時ニ當リテ為替  
ヲ買ハント欲スル者ノ數之レヲ賣ラント欲スル者ヨリ多ケレハ則其ノ  
價騰上スルナリ若シ賣ラント欲スル者ノ數買ハント欲スル者ヨリ多ケレハ  
則其ノ價復タ廉下スルナリ蓋シ外國ニ向フテナ、洋ヘルニ真ノ貨幣  
ヲ以テスルハ甚難シ故ニ悉ク皆ナ為替ヲ以テスルナリ若シ真ノ貨幣  
ヲ外國ニ送遣セントスル船賃及ヒ船中荷物ヲ保スル賃等モ其ノ  
費アレハ是ノ故ニ必ス為替ヲ以テセガルヲ得ガナリ譬言ハハ英ノ商人

ヨリ佛ノ商人工支消ス可キアリ其ノ時ニ恰モ英国ヨリ佛国工  
支消ヲセントスル者ノ数多ク而メ佛国ヨリ英国工支消スル商人ノ  
数少ケレハ則佛ノ為替ハ必ス騰貴スルナリ若シ事故之ニ反スレハ  
則為替ノ値直モ亦タ相ヒ反ス  
百十七章

夫レ為替ノ値直ノ昂低スル尋常ハ是ノ規則ニ從フ者ト雖モ然ル  
ニ又タ是ノ規則ニ出ル者アリテ是ノ故ニ為替ノ時價ヲ觀テ這ノ國ノ  
支消スル者多キ欲將タ那ノ國ノ支消スル者多キ欲這ノ國ノ取ル者  
多キ欲將タ那ノ國ノ取ル者多キ欲ヲ認メ得難シ其ノ是ノ規則ヲ  
出ル所以ニ第一ハ蓋シ彼ノ國工支消ス可キ者アリ而メ此ノ方ニ彼ノ

國ノ為替ヲ買ハントスルニ其ノ値直ノ高キト甚ケレハ則彼ノ方ヨリ我レ  
工向ケテ為替ヲ出スラヒ得テ而メ支消スルノ宜シキ理ナリ第二ハ  
其ノ人ヨリ彼ノ國ノ人工支消ス可キアリ而メ彼ノ國ノ為替ノ値直  
ノ高キト甚シキ時ハ則チ其ノ彼ノ當國ノ為替ヲ買フテ直チニ送遣  
スルヲ為サス別ニ他ノ地方ノ為替ヲ買ヒ而メ之レヲ送遣シ而メ彼ノ  
人オメ其ノ為替ヲ賣却シテ其ノ金ノ數ヲ受取ラシムナリ第三ハ互ニ  
商賈ナレハ金ヲ取與スルノ際ニモ別ニ為替モ金ニ取與セス唯其ノ時々  
ニ書翰ヲ送り若干ノ物ヲ支消ラヒフ若干ノ金ヲ假リニ代ツテ辨  
スラヒフト彼ノ方ニ託シ遣ハ即チ彼ノ方ニテハ之レヲ帳簿ニ記在メ  
代ツテ之ヲ承辨スル故ニ別ニ為替等ヲ取與セスレモ宜シキ事ナリ

百十八章

「バンク」ノ職掌ノ支

夫レ商人ノ大ナル商賣ヲナス者ハ必ス始終ニ巨萬ノ金ノ入用アリ早  
 晩カ其ノ入用アリト云フ一固リ預シノ期ニテ知<sup>ル</sup>ト雖モ然ル必ス  
 始終ニ其ノ用意ノ金ヲ自家ニ收蓄シ置ク時ハ其ノ危キ<sup>ク</sup>鮮ナカラ  
 ズ其ノ外種々ノ不都合ヲ逐々生スル者ナリ唯其ノ巨萬ノ拂<sup>ヒ</sup>ラ為  
 ス時ニ其ノ金ヲ計勘スル斗リデモ甚タ煩擾ノ<sup>ト</sup>許多ノ時日ヲ  
 費スナリ故ニ是ノ其ノ金ヲ收蓄シ且ツ計勘スル等ノ煩擾ナカラシメ  
 シノ為メノ故ニ「バンク」ナル者ヲ商人ノ發明シ出セシ者ナリ是ノ故ニ交  
 易ノ盛ニナル地方ニテハ「バンク」甚タ便利ナリ者ナリ然ルニ「バンク」ノ

金花堂

本来ノ職掌ヲ辨ゼザルヨリメ或ハ誤テ「バンク」ノ入用ナキ処ニ之レヲ  
 興シテ却テ交易ノ害ヲ為セ<sup>レ</sup>モ亦タ之<sup>レ</sup>有リ蓋シ前ニ述セシ如ク  
 畢竟「バンク」ノ本色ノ職掌ハ唯商賈ノ各自ヲ為ス可キノ業ヲ  
 替ツテ為シ其ノ金ヲ收蓄シ計勘ヲ為スノ事ヲ為ル<sup>ル</sup>也ノ職掌ニ  
 而メ其ノ商賈ノ金ヲ預テ又タ其ノ商賈ノ望ミニ從テ拂ヒ出ス者  
 是レ即チ「バンク」ノ商賣トナルナリ千五百年頃以太利ノ「ウヰニ<sup>ス</sup>」  
 「ゼ子<sup>ス</sup>」トノ城下ニテ「バンク」ヲ二種ニ分ツ<sup>テ</sup>發明セリ即チ其ノハ  
 「バンク」ア、ウヰリ<sup>ー</sup>メ<sup>ス</sup>ニハ「バンク」ア、ピリエツト<sup>ス</sup>ナリ

百十九章

「バンク」ア、ウヰリ<sup>ー</sup>メ<sup>ス</sup>ノ支

是ノ「バンク」ハ金ヲ預ケル者アル時ハ即チ大ナル帳簿ノ内ニテ紙ヲ一枚區分シ取り而シ茲ニ其ノ齋ラシ来テ預ケシ金ノ數ヲ書キ入ルナリ而シ其ノ金ヲ預ケシ人后来若シ拂ヲ為ス事アル時ハ其ノ拂ヲ受取ル彼ノ人ニ其ノ「バンク」ノ書付ケテ渡シ此ノ人共ニ書付ケテ「バンク」齋シ行イテ其ノ數ノ金ヲ受取ルナリ而シ「バンク」ノ方ニテハ其ノ拂ヒシノ數ハ又タ帳簿ニ記入シ置クナリ夫レ「バンク」ノ金ヲ預ルヤ其ノ預カリシ金ノ利息ヲ拂フハナサズ又タ其ノ預ケシノ商人モ亦タ其ノ利息ヲ取ル可キノ理ナシ何トナレバ其ノ金ヲ自家ノ内ニ用意シ收蓄シ置ケハ即チ利息ヲ取ルヲ得ズ故ニ「バンク」ニ金ヲ預クルハ自家ノ内ニ收蓄シ置クト更ニ異ナルト莫シ但シ「バンク」ノ方ヨリメ其ノ金ヲ堅固ニ預カリ且ツ

金花堂

其ノ望ミニ從テ早晚ニテモ其ノ拂ヒヲ為スノ動作ヲナシ與フルナリ而シ金ヲ預クル方ノ商人ニハ如是ノ便利ヲ得ルナリ凡ソ是等ノ「バンク」ハ其ノ地方大ケノ用ニアラズハ遠方ニ動作經營ハ為レ得サル者ナリ

百二十章 「バンク」ア、ビリエットスノ支

是ノ「バンク」ハ其ノ受取リシ金ノ代リニ紙ノ手形ヲ渡ストヲ為ス者ナリ是ノ券ハ恰モ其ノ預カリシ金數大ケノ券ナリ而シ是ノ券ニハ其ノ向フ人ノ名ヲ書キ入レルトハナキナリ如是キノ券ヲ有スル者ハ「バンク」ヨリ其ノ券大ケル金ヲ受取ルノ理ヲ有スルナリ而シ又其ノ券ヲ他ノ人ニ渡ストモ更ニ妨ケナシ夫レ是等ノ「バンク」ハ前章ノ「バンク」アウヰリメニスニ視レハ

其ノ相ヒ勝ル<sub>レ</sub>甚シク其ノ便利ナル<sub>レ</sub>實ニ多シ「バンク」ハ、ウヰリ<sub>レ</sub>メン  
ニテハ其ノ計勅ノ高ヲ受取ル<sub>レ</sub>本人直ニ受取りニ往サレ<sub>レ</sub>渡サレ<sub>レ</sub>此ノ  
券ナレ<sub>レ</sub>何人ノ持シ行クト雖モ即チ其ノ金ヲ渡スナリ故ニ此ノ券ナレ<sub>レ</sub>  
之<sub>レ</sub>ヲ外國ニ遣ハスモ更ニ妨ケナレ<sub>レ</sub>但シ是ノ「バンク」宛ヨ<sub>レ</sub>出ス<sub>レ</sub>所ノ券若  
シ或ハ元一枚宛カ或ハ「バンク」宛ノ券ナル時ハ其ノ計勅ヲ為スニ  
猶オ是<sub>レ</sub>金銀ヲ計勅スルト相ヒ同シク其ノ手間ヲ費ス<sub>レ</sub>亦タ少シク  
アルト雖モ然ルニ之<sub>レ</sub>ヲ要スルニ金銀ヲ以テスルニ比スレハ必ス其ノ便利アル<sub>レ</sub>  
相違ナレ<sub>レ</sub>是ノ「バンク」ニテモ其ノ金ヲ預ケ<sub>レ</sub>者ヨリ其ノ利息ヲ取ル<sub>レ</sub>  
理ハ莫シ<sub>レ</sub>蓋シ「バンク」工金ヲ借スニハ非ス即チ「バンク」ハ金ヲ預<sub>テ</sub>其  
ノ我カ為メニ之<sub>レ</sub>ヲ守護スル者ナレ<sub>レ</sub>我<sub>レ</sub>之<sub>レ</sub>利息ヲ取ル<sub>レ</sub>理ハ決メキ

事ナリ

若シ此ノ預ケ金亡失等ノ<sub>レ</sub>ア<sub>レ</sub>即チ「バンク」之<sub>レ</sub>ヲ立<sub>テ</sub>替<sub>エ</sub>辨スルナリ

「バンク」ノ職掌ハ元来是<sub>レ</sub>大ケノ事ニアリシナレ<sub>レ</sub>方今ニテハ是ノ  
外ニ種々ノ事ヲ為スニ至<sub>レ</sub>リ即チ「エキシヨオンス」ノ事ヲ為ス人ノ為  
替ヲ買<sub>テ</sub>立替タリ或ハ其ノ自家ノ為替ヲ人ニ賣ル等ノ事ヲ為  
スナリ又タ「バンク」ニ寄<sub>テ</sub>各國政府及ヒ商人ニ金ヲ貸ス事ヲ為ス  
者アリ若シ政府等ヨリメ金ヲ借ラント欲ス即チ其ノ「バンク」ニテ其ノ  
金高ヲ受合ヒ而メ各々ニ手形ニ割付ケ<sub>テ</sub>之<sub>レ</sub>ヲ賣リ而メ其ノ金  
高ヲ集メ之<sub>レ</sub>ヲ借スナリ假令ハ今ニ歐羅巴ニテハ政府ヨリ十  
萬元ヲ借ラント欲ス者ア<sub>レ</sub>即チ其ノ借貸ノ商賣ヲ為シ居ルノ  
「バンク」エ之<sub>レ</sub>ヲ相談スルナリ其ノ利息ノ如キハ大率皆ナ其ノ政

府ノクレヂット并ニ其ノ時ノ金ノ値直ニ從テ之レヲ定ムルナリ而メ其ノ「バンク」ヨリハ其ノ高ノ正金ヲ必ス取り聚テ承辦ス可シトノ條約ヲナレ而メ其ノ内金ヲ其ノ政府ニ收ルナリ是ノ内金ハ萬一其ノ條約ニ負ク「アレバ」其ノ政府ハ從ニ之レヲ取りテ「レ」者ナリ蓋シ是ノ内金ヲ收ル者ハ必ス其ノ金高ヲ承辦ス可キノ保證ノ如シ於是テ「バンク」其ノ惣高ノ十萬元ヲ千元或ハ五百元或ハ百元等ノ各々ノ手形ニ割リ付ケテ而メ其ノ手形ヲ其ノ自家ノ支店或ハ互相交通スル他ノ「バンク」等各々ノ金ヲ有スル者ニ賣リ渡シ其ノ正金ヲ聚メテ之レヲ其ノ政府ニ收ルナリ夫レ此ノ手形ヲ賣捌ク事ハ大ニ其ノ日月ヲ經ルニ非レハ辨シ難キガ如ク思フ可ケレ唯其ノ政

府ノクレヂットノ極メテ悪シクサヘアラザレハ纒カノ月日ニテ辨スル者ニ大凡一月乃至三月ナリ而メ是ノ世話ヲ為シタル「バンク」ハ一分乃至二分ノ高錢ヲ取ルハ一定ノ理トス蓋シ是等ノ高賣ヲ為ス「バンク」ハ歐羅巴中ニテモ亦タ自ラ別ニ在ルナリ頗ル巨万ノ金ヲ有スル「バンク」ニ非ラズンハ為レ得ザルナリ

百二十一章 「バンク」ニ預ツテ居ル金ノ事

夫レ「バンク」ヘ金ヲ預クル者ハ「バンク」ニ預ケテ種々ノ便利ヲ得ル為メニ畢竟之ニ酬ヒテ其ノ禮金ヲ與ヘテ可ナル「ナレ」然ルニ「バンク」ノ主人ニテモ「バンク」ハ商人ノ會ヒテ建ル者ナレハ即其ノ商人是ノ主人ナリ政府ヨリメ建ル者ナレハ政府即チ其ノ主人ナリ此ノ預カレ所ノ金

ヲ以テ自家ノ利益ヲ得ルアル故ニ其ノ禮金ヲ取ラズメ其ノ預ツテ在  
ルノ金ヲ自家ノ利益ヲ得ル様ニ其ノ使用ヲナスナリ或ハ其ノ金ヲ他  
人ニ借シテ利息ヲ取り或ハ為替ヲ取り代ヘテ利益ヲ獲ル等ノコトヲ  
為スナリ然ルニ是等ハ皆人ノ金ヲ以テ為スコトナレハ「バンク」ニテハ其ノ金ヲ  
以テ如何ニ使用シ如何ニ利益ヲ獲ルト云フコト十分ニ熟慮シ注意メ  
常ニ用心ヲ為シ而メ其ノ商賣ヲ堅固ニスルヲ要ス然ラズ若シ且其ノ  
「バンク」ノ「クレデット」ヲ失ヘバ即チ而後金ヲ預ケル人モナクナリ遂ニ「バンク」  
ノ潰ルニ到ル是ノ故ニ若シ人ニ金ヲ借セハ其ノ人ヨリ證據ニ出ス者ヲ能ク  
精詳ニ検査シ或ハ質ノ物ヲ取レバ必ス其ノ價ノアル者ニ非レバ決メ取ル  
可ラス若シ為替ヲ立替ユレハ極メテ確正ナル人ノ為替ニ非レバ取り替ユ

金花堂

可ラズ而メ其ノ預ツテ居ルノ金ハ早晚何時ニテモ返却セシハアル可ラスト  
云フ事ヲ常ニ心ニ記メ忘却スルコト莫ル可シ然レモ只能ク是等ノ事ニ  
注意シ用心スレハ始終其ノ預ツタル金ヲ以テ自家ノ利益ヲ獲ルノ經營  
動作ヲ得ルナリ夫レ預ツタルノ金ヲ一時ニ皆返却セシハアル可ラスト云フ  
様ノ事ハ未タラヌ者ナリ只交易サヘ盛ニナレ到底「バンク」ノ預カル金  
ノ方其ノ出ス金ノ方ヨリ必ズ多シ而メ又タ「バンク」ア、ビリエットス」トナレハ  
「バンク」アウキリーメンス」ヨリ許多ノ經營動作スルニ得ルナリ何トナレハ其  
ノ手形ヲ以テ拂ヲ為シ得ルノ故ニ其ノ金ヲ自家ノ利益ニナル様ニ使用  
シ而メ其ノ代リニ手形ヲ以テ拂ヒ出スコトヲ得レバナリ然レモ其ノ土地ノ光  
景ヲ善ク考ヘ并ニ其ノ交易ノ安排ヲ善ク通曉注意セサレ幾何



ノ手形ヲ出シテ可ナル欲ト云フヲ辨識スル能ハザルノ故ニ竟ニ過分  
ノ手形ヲ出スニ至ル可シ手形ヲ出ス一其ノ分ニ過クレハ頗ル其ノ「バンク」  
「クレヂット」ニ害スルアリ

百廿二章

「バンク」手形ノ値直ノ下落スル支

「バンク」ノ手形ヲ出ス其ノ分ニ過キ世間ノ入用ヨリ多ク其ノ手形世  
間ニ在レバ世間ノ手形ヲ有スル者皆ナ「バンク」ハ馳セ集ツテ其ノ手形ヲ  
正金ニ引替ユル事ヲ望ムニ到ル其ノ時ニ恰モ其ノ入用丈ケノ正金ガ「バ  
ンク」ニアレハ宜シキナレモ若シ其ノ引替ヘノ正金ナケレハ假令其ノ質ニ取  
リシ品物或ハ其ノ金ヲ借シタルノ代リニ取リシ證據等ヲ以テ之レニ當ラ

遣ワサントス凡其ノ手形ヲ以テ引替ヲ望ムノ人決メ肯ズ一莫レ於是

テ其ノ手形ヲ有スル者其ノ手形ヲ其ノ常價ヨリ賤ク賣ルヲ為シ

譬ハ一先ノ手形ナレハ半元ニ賣ルカ如キ是レナリ 或ハ其「バンク」ヲ以テ之レヲ政府へ訴ヘ政府刑法

ノ力ヲ以テ「バンク」へ逼リ責ムニ到ル是ノ如クナレバ其ノ「バンク」ハ必減止ス

可シ故ニ是等ノ時ニ政府ノ威權ヲ以テ之レヲ救フニ非レハ是ノ「バンク」ヲ

助ケテ之ヲ存スル一難シ是ノ如キ時ハ則チ固リ其ノ手形ヲ有セシ者ハ

頗ル損ヲ取ル可キナリ 手形ノ價逐々下落スルノ故 然ルニ「バンク」ハ政府ノ無理ノ防護

ノ助ケヲ假リテ其ノ減亡ヲ免ルヲ得ルナリ

政府ノ「バンク」ヲ防護シテ之レヲ救フノ法如何ノ之ヲ為スヤ夫レ

「バンク」ハ其ノ自家ヨリメ出セルノ手形ノ代リニ必ス正金ヲ以テ引替

スハアル可ラザルハ當然ノ理ナリ然ルヲ政府ニテ「バンク」ヲ賜クルニハ  
政府ヨリ「バンク」ノ手形ノ代リニ正金ヲ以テ引替スメ宜シト云フ  
事ヲ指揮シ而メ其ノ訴フル者ノ願書、ハ上ケヌナリ如是キノ  
事ハ歐邏巴ニテ幾度モアリシ事ナリ即チ英國ノ「バンク」ニモ嘗  
テ数十年ノ間正金ヲ拂ハザリシアリ英國ト佛國第一世那  
勃翁トノ戦争中ノ事ニアリシナリ

百二十三章 外國ニ遠ク行テ交易ヲ為スヲ以テ頗ル利益アリト  
為ルノ誤リヲ論シ海ヲ渡リ遠ク行テ交易スルノ必ズシモ利益為  
ラザル事ヲ論ズ

夫レ商賣ヲ為スニハ兩方互ノ「クレヂット」ノ堅固ナル程其ノ利益  
隨テ多シ及ヒ其ノ拂ヒ方ノ確實ナル及ヒ其ノ自家ノ金ヲ以テ品物ニ  
換ヘ復タ其ノ品物ヲ以テ金ニ換フル等ノ事ヲ幾度トナク頻リニ數バ  
スル事必ス利益ノ多キ者ナリ故ニ久シク懇親スル者ハ金ヲ借スハ  
其ノ相識ラザルノ人ハ借スヨリハ必ス多カル可シ若シ同ク共ニ相識ラザル  
人ノ中ニテナレハ之レヲ探索セシ時ニ其ノ産業ト其ノ身持チノ早ク  
明白ニナリシ人ハ金ヲ借ス事ヲ為ス可シ是ノ故ニ品物ヲ買フ人ノ其ノ  
賣ル人ノ近隣ニ居ル程ニ前ニ述シ事モホ  
白ラ為シ易キナリ  
相懇  
及ヒ其ノ産業身持等ヲ 故ニ商人ハ自家ノ隣近ニ居ル者ハ其ノ品  
調アルノナリ  
物ヲ賣ルニ必ス廉價ニス何トナレハ近隣ニ居ル者ハ其ノ「クレヂット」

明白ニメ而カモ後日ニ其ノ拂ヒヲ取り立ツルニ亦タ大ニ易スケレナリ  
故ニ隣近ノ処ニテ商賣スルコト固リ便利ナレド但シ其ノ隣近ニ居ル  
者へ自家ノ品物ヲ賣ルコトヲ得サルヨリノ故ニ遠方ノ人へ品物ヲ賣リ  
付クル事ヲ覓ムルニ至ル者而已蓋シ獨リ交易ノ事ノミナラス  
人間平生ノ事務ニテモ人ノ大イニ謬誤スル者固リ多シ即チ是ノ  
海ヲ渡リ遠方外國ニ往テ交易スルヲ以テ便利ノ事ト思フ大イ  
ナルノ誤謬ナリ夫レ自家隣近ノ地方ニテ其ノ品物ヲ賣ルコトヲ得  
ル或ハ其ノ自家ノ「カピタル」ヲ便利自在ニ使用スルコトヲ得ル決メ  
遠方ニ往テ交易スルコトヲ煩チヒズ今マ其ノ隣近ノ地方ニテ商賣  
ヲ為セバ直チニ其ノ拂ヒヲ得ル若シ外國ニ交易スレハ六ヶ月ノ際

其ノ拂ヒヲ待タスニハアル可ラス然ラハ則チ假使ヒ六ヶ月ノ後チニ元  
金ノ二割ヲ利獲スルモ一ヶ月ニメ八分ノ利獲セシ方其ノ利益却テ  
頗ル多キ者ナリ

此ノ書ハ佛郎西國ノ經濟學者ノ著述ニメ而是ノ本章ノ  
論ヲ唱へ之レヲ此ノ書ニ出セシヲ以テ佛郎西ニテ此ノ論ヲ主張  
スル者頗ル多シ故ニ佛郎西ノ外國ニ交易商賣スルコト意外ニ  
少ナレ是ヲ以テ他ノ外國ニ盛ニ交易ノ商賣ヲ為スヲ務ムル  
國ノ如クハ佛郎西ハ富マザルナリ蓋シ本章ノ論ハ大ナル  
謬見ナリ夫レ其ノ國內ノインダストリーノ品物ノ多ク賣ル程  
其ノ國ノ人民ノ利益必ス多キ者ナリ人民ノ利益多キ則チ

其ノ國ノ富クノ理ナリ其當國ニテ賣ル固ヨリ宜シ其ノ隣國ニ  
賣ル亦タ固リ宜シ在界萬國ニ賣ル復タ是ヨリ宜シハ莫シ  
蓋シ其ノ賣ルルノ多キ故ニ其ノ國中ノ人民ノ利益必ス隨テ  
去ク即チ其ノ國ノ富メバナリ夫レ外國ニテ此ノ方ノ品物ノ入用  
ナケレハ固リ之レヲ買フ一莫シ既ニ其ノ入用アリテ之レヲ欲スレハ  
復タ此ノ方ニ損ヲ取ル様ニテハ之レヲ賣ルヲ得ズ是ノ故ニ内國  
ニテ賣ル方若シ外國エ行キ賣ルヨリ其利益多クバ則外國へ  
品物ヲ齎ラシ而行キ賣ル者ハ固リ無キ理ナリ

其ノ論三ノ事ニ并其  
ノ名論三種アリ  
而ト皆此ノ書ニ  
載ス其ノハ即更  
コルベールト云フ人  
ノ議論ナリ即チ下  
章ニ出ス者多クナリ

百北四章 コルベールトノ論派ニテハ蓄積ノ本ヲ何物ト為ス歟  
歐邏巴各國ノ日ニ開クルヤ各國ノ政府ノ入用ヲ供スルニ尋常ノ  
地稅而已ニテ逐々足ラサルト成レリ乃チ國人ノ蓄積ヨリメ段々新  
稅ヲ取立テントシ於是テ國人ノ有スル貨幣ノ高即チ是レ蓄積  
ナリト云フ論ニ歸セリ是レ蓋シ新稅ヲ取立ツル皆ナ化貨幣ヲ以テ  
セシノ故ニ其ノ國人巨万ノ貨幣ヲ有スレハ其ノ國即チ富ヲ為シ而メ  
復タ巨万ノ稅ヲ政府エ收ムルヲ得可シ  
セリ故ニ國ニ富スルハ其ノ國人ノ手ニ多ク貨幣ヲ有セシムルヲ要ス是レ  
即チ國ノ富ミスルノ本タリト云フノ論ニ歸セシナリ

前章ノ論ハ即チ佛郎西國王十四世

井スミストルノ宰相ヨルル

ト云フ人ヨリメ起リシ者ニメ是ノ論派ヲ稱メ「ト云フガ如シ」ト云フガ如シ

ト云フガ如シト謂フト云フガ如シ是レハ交易ノ法是ノ論派ノ黨ノ唱フル所ハ何ノ政

府ニテモ其ノ自國ノ人民ノ力ニテ為シ得ル文ケノ貨幣ヲ聚メシムル

様ニ為スヲ要ス是ノ故ニ外國ノ品物ハ成ル文ケ買入ル事ヲ少ナ

クスルヲ要ス則内國ノ貨幣自カラ外國ニ出シテ而メ内國ニテ産

出製造スル品物ハ成ル文ケ外國ニ賣リ出ス事ヲ多クスルヲ要ス

則チ外國ノ貨幣自カラ内國ニ入ルナリ夫レ誠ニ輸出ノ品物ノ方

輸入ノ品物ヨリ多カレハ則必ス其ノ内國ニ貨幣ノ贏ツテ殘ルノ

理ニハアラスヤ如是ナレバ則國內ノ人民ハ自ラ富ヲ為スノ理ニハアラスヤ

是ノ輸出ノ品物ヲ衆多ニシ而メ輸入ノ品物ヲ寡少ナラシムルノ良

之レヲ權衡ニ譬喩メ稱メ「ト云フガ如シ」ト云フガ如シ

謂フ是レハ外國ト貿易スルニ其ノ貿易ノ秤リ我レ常ニ重クメ我ノ利益所得アルヲ謂フノ語ナリ是ノ論派ノ説ヲ為

ス者又從テ其ノ證據ヲ奉ゲテ云フ方今富ヲ為セルノ國ハ機械等

ヲ以テ多ク品物ヲ製造シ而メ多ク交易ヲ為ス者ニ即チ其ノ品

物ヲ外國ニ賣リ出シ而メ外國ノ金ヲ其ノ輸入スルノ國尤モ富ヲ

為セリ夫レ外國ヨリ品物ヲ多ク買ヒ而メ内國ヨリ少ナク賣出ス國ハ

其ノ外國ヨリ買入レ内國ヨリ賣出ス多少ノ差ニテ其ノ不足ノ分ハ

必ス貨幣ヲ以テ拂ヒ出サルヲ得ズ然ルオハ別チ其ノ内國ヨリ貨幣  
ノ出ルニ從テ段々其ノ國ノ困窮スルニ到ルナリ夫レ多ク金銀ヲ有スル  
富國ナレハ他國ノ人ノ「タラバイル」或ハ其ノ「ハル」ニテモ隨意ニ買フコトヲ  
得可シ而メ是ノ貨幣ナル者ハ到底變スルコト莫シ而メ交易ノ品  
物ノ如キハ使用スレハ則消尽ス是ノ故ニ其ノ消尽スル者ハ蓄積ニハ  
アラズ其ノ到底存在スル者是レ則チ真ニ蓄積ト謂フ可シ

百廿六章 前章コルベール氏說ノ誤ヲ論ス

夫レ貨幣ト云フ者ハ自ラ其ノ「インチリンシツク」ノ値直アリ即チ金ナレハ  
金相當ノ値直アリ銀ナレハ銀相當ノ値直アリ蓋シ五金ナレハ即チ五

金ノ値直アル者ナリ貨幣既ニ是等ノ値直アリ則チ他ノ一切品物  
豈ニ悉ク其ノ値直ナカランヤ夫レ人ノ富ヲ為ス者アリ畜ニ夥多ノ貨  
幣ヲ有スル而已ナラス亦必ス幾何ノ房屋幾何ノ田地幾何ノ品物  
幾何ノ什具ノアル故ニ此ノ人ヲ指メ富メルト謂フ者ナリ是ノ故ニ國ニ在  
ラモ亦タ貨幣ヲ除ク外ノ品物ニ値直ナシト謂フハ蓋シ誤リナリ

百廿七章

交易ノ秤リニ喻ヘシ「バランス、アワンタ、セニ」ハチ、コンメルス」ノ支亦タ  
大ニ誤レリ「コンベール氏」ノ黨ノ其ノ議論ノ本ニ為シ計勸ヲ立テシ者  
甚タ弱クメ確乎タル者ニアラス蓋シ是ノ交易ノ事ヲ點檢スルハ必ス

運上所ノ帳ヲ用ヒシナル可シ然ルニ運上ノ帳ハ誠ニ證トナスニ堪ス者ナリ夫レ交易ニハ毎日奸欺ノ商賣アリテ無税輸入ノ品物夥多ニアリテ運上ノ官吏ハ毎日ニ其ノ欺罔ヲ察シ者ナリ假令ヒ又タ出入ノ品物ヲ極メテ確シカニ調ラベ真ニ輸出品物ノ高ノ輸入品物ノ高ヨリ多ク凡交易ノ秤ノ此方所得タルト云フ證據トハ為シ難シ何トナレ第一ニ輸出ノ品物ヲ運上ノ所ニテ金ニテ計勘セシナレハ其ノ土地ノ平均ノ時價ヲ以テ計勘ス可シ然ルニ交易ノ事ニテハ品物出入ノ外ニ種々ノ入費ノアル者ナリ其ノ中チニテモ「アーシユランス」ノ入費ヲ最トス又「アーシユランス」ヲ為サスニ輸出メ其ノ途中ニメ或ハ難船ニ遇フ等ノ事アル者ナレハ是等ノ「モ計勘セシハアル可ザル者ナリ」  
徒ニ其ノ時價ノ計勘而已ハ  
粗漏ナリト言フコトナリ

夫レ貨幣ニ鑄造セシノ金銀ヲ他ノ「インヂストリー」ノ品物ト同様ニ外國ニ遣シテモ毫モ其ノ害アルト莫シ假令此ノ國ヨリ夥多ノ品物ヲ輸出シ而メ彼ノ國ヨリ輸入ノ品物寡少ニメ其ノ代リニ彼ノ國ヨリ貨幣ヲ以テ其ノ差ヲ拂入ルニ是ヲ以テ彼ノ國ノ損ヲ為スト云フ理ハ決メナキ「ナリ貨幣モ原ト是レ交易ノ品物ナレハナリ蓋シ何ノ國ニテモ金銀ノ産スル「ト」皆ナ望マザルハ莫シ即チ時規其ノ他ノ凡百ノ細工物ニシテ賣出スノ為メナリ而メ何ゾ独リ政府ノ鑄造セシ貨幣ヲ外國ニ遣ワス「ト」愛惜スルヤ勿論其ノ相當ノ價ヨリ目遣ル「ト」ハ為ザル理ナレハ相當ノ價ニテ外國ノ品物ト交換スルナラハ其ノ貨幣ヲ鑄造セシ利益ハ利獲スルニ非ズヤ故ニ其ノ國ノ金銀ハ或ハ時規或ハ花瓶等ニ造テ外

國ニ輸出スルモ或ハ元ニ鑄造ヲ輸出スルモ此レモ殊ナルト莫ル可シ其ノ  
金銀ノ估ニ且夫ケノ物ヲ代リニ輸入スルナラハ此ノ方ノ損トナルト云フ又ハ  
無キ者ナリ故ニ凡ソ何ノ國ノ交易ニテモ彼ニ際平均セル者ナリ此ノ  
國ハ恰モ彼ノ國ヨリ取ル丈ケノ者ヲ復タ彼ノ國へ遣リ而メ彼ノ國へ遣ル  
品物或ハ貨幣丈ケノ者ヲ復タ彼ノ國ヨリ輸入スルナリ極メテ精細ニ  
計勘セシナラハ外國ニ輸出スル者些シク多クナル可シ是レ其ノ途中ニテ  
亡失スル者ノ償ヒトナル者アレバナリ舊トノ經濟學者ノ言ニテハ日耳曼  
ト英國トノ交易ニテハ毎年日耳曼ノ方四千九百萬ノ損アリト云フ  
事ヲ言ヘリ「コルベール」氏ノ論果メ正シキ者ナラバ日耳曼ノ貨幣ハ頗  
ル英國ニ未テ居ル可キ理ナレト英國ニハ日耳曼ノ貨幣ノ通用スル

一切更ニ無シ若シ英國ニテ日耳曼ノ貨幣ヲ取テ更ニ改メ鑄造  
シテ使用スル者ト為セハ是レ固リ愚ノ甚シキ者ナリ外國ノ貨幣ヲ鑄  
造ムルノ入費ハ尋常ノ金銀ヲ買ヒテ之レヲ貨幣ニ鑄造スルヨリ頗ル甚  
シキナリ蓋シ日耳曼ノ貨幣ヲ買フノ入費アリ加之ニ其ノ交ヘ物ヲ分析  
スルノ入費而メ英國ノ貨幣ニ改メ鑄造スルノ入費等アリテ惣入費  
夥多ノトナレハ英國ニテ是等ノ愚ナルトハナサル可シ然ラバ則チ日耳曼  
ノ貨幣ハ決メ英國ニアルト莫シト謂テ可ナリ是ニ由テ之レヲ觀レハ「コル  
ベール」氏ノ論ノ誤レルト第一ニ自カラ判然



若シ夫レ國アリ外國ノ金銀ヲ尽ク其ノ國ニ取り入レ此ノ國ノ貨幣  
ノ數之レニヨリ十倍ニ増殖シ而メ彼ノ國ハ之レガ為メ其ノ國中  
貨幣ノ數減メ十分ノ一トナラハ果メ何如シヤ其ノ貨幣ノ多ク  
聚リシ國ハ其ノ貨幣ノ數ノ増殖スルノ為メ必ス其ノワレヨルヲ減少シ  
而メプリー下落ス可シ乃チ他ノ品物ノプリーハ其ノ貨幣ニ對メ引  
替ユルニハ大ニ騰貴スルト成ルナリ又タ其ノ貨幣ノ數ヲ減ゼシ國ハ其ノ  
金銀ノ價必ス貴クナリ而メ他ノ品物ハ其ノ價ヲ下落ス可シ即チ其ノ  
國ニテ品物ヲ買ハバ他ノ國ニテ買フヨリ必ス賤廉ナリ若シ又タ其ノ貨  
幣ノ多ク聚レル國ハ他ノ國ヨリ頗ル富ヲ為セリト云フ事ハ無キ者ナリ  
他ノ國テハ些<sup>ス</sup>兒ノ金ニテ買ヒ得可キ者此ノ國ニテハ多ク其ノ金ヲ出サ

ザレバ買ヒ得可ラザルノ故ニ其ノ國人入用ノ品物ヲ其ノ國內ニテ買ヒ得  
難クメ却テ其ノ勢ヒ外國エ行テ買フ方段々便利ニ屬スルニ到ル則チ  
外國エ行テ買ハザルヲ得ザルノ理トナルナリ果メ如ク段々外國ニ行キテ  
允<sup>レ</sup>百ノ品物ヲ買フニ至ラバ從前ヨリ其ノ國エ聚リシ金又ハ他ノ外國へ  
出デ散ズル事トナリ旋テ又彼此ノ兩國ノ貨幣ノ數平均スル者ナリ  
コルベール氏ノ論ニハ謂フ唯貨幣ノ多ク其ノ國ニ聚レバ國即チ富ヲ  
致スト然レニ貨幣ハ原ト是レ一箇ノマルシヨシチスル者ニメ其ノ唯  
多ク聚レハ即チ本章ニ論破スル如ク徒<sup>ニ</sup>其ノ價ヲ下落シ而メ  
他ノ品物及ヒ諸色ノ給金等モ甚々騰貴シ遂ニ其ノ凶人モ  
外國エ行キテ品物ヲ買ヒ商賣ヲ為スニ至リ於是テ從前ノ聚

蓄ビシ貨幣復々散メ外國ニ之クナリ是等經濟學ノ上ニテ  
宜シク心モ着眼ス可キ緊要ノ論ナリ

是ノ故ニ交易ノ「バランス、アワシタ、ゼエ」ト云フハ、  
其ノ國ノ利益ヲナシ富ヲ為スト云フノ理ノ決メアルト無キヲ了悟ス可シ  
昔シハ歐邏巴各國ニテモ多ク「レユス、テエーム、コンメルス、ヤール」派  
ノ論ヲ主張シ「バランス、アワシタ、ゼエ、コンメルス」ヲ得ガ為メニ  
其輸出ノ税ヲ極メテ寡少ニシ而メ輸入ノ税ヲ甚シク多クシ  
自カラ其ノ輸入ヲ得セシメザル程ニセシトアリ

百三十三章

金地堂

夫レ鑛礦ヲ有スルノ國ニテハ其ノ金ヲ其ノ「ベズワーン」ノ為メ遣  
フヨリ善キハ莫シ其ノ金ヲ以テ閑積金トナスハ果メ何ノ功アラシヤ  
各國ノ皆ナ金銀ノ外國ニ出ツルヲ懼ルハ甚シク愚ノ甚シキ而已  
譬ヘバ猶オ英國ニメ錫ヲ外國ニ輸出スルヲ恐レ瑞典ニメ鉄ヲ外國ニ  
輸出スルヲ恐レ「シレーヂヤ國」ニメ麻ヲ外國ニ輸出スルヲ恐ルカ如シ  
三國ノ錫鉄麻ニ於ケル各其ノ土産ノ頗ル多キ者 若シ其ノ鑛礦ノ絶無ノ  
ナリ以テ輸出ヲ恐ル者ノ愚ナルヲ喩トス  
國ニメ外國ヨリ其ノ金銀ヲ取り入ルノ國ナラハ其ノ國ニメ金銀ヲ外  
國ニ輸出スル支ヲ恐ル、是レ亦猶オ英國ニ 蚕絲ヲ外國ニ輸出  
スルヲ恐レ瑞典ニメ葡萄酒ヲ外國ニ輸出スルヲ恐ルカ如シ  
蒲萄酒ナリ皆ナ必ス外國ヨリ輸入セシ者ナリ故ニ若シ之レヲ賣ラントスル其ノ價ノ貴  
クメ他ノ外國ニ售レ難シ或ハ賣ル者アリテ他ノ外國ニ出セハ是レ必ス英瑞ノ利ナリ何レ復々

恐ル<sup>ト</sup>夫<sup>レ</sup>其ノ國ニ於テ其ノ入用ノ品物ヲ欠イテ外國ニ輸出スル  
有ラシヤ 夫<sup>レ</sup>其ノ國ニ於テ其ノ入用ノ品物ヲ欠イテ外國ニ輸出スル  
一ハ必ス其ノ外國ニ輸出スル者ハ必ス其ノ國中ノ入用ニリメ贏  
レ夫ケノ者ヲ輸出ス可シ是レ固リ普通ノ理ナリ然ルニ若シ其ノ  
政府經濟學ノ法ニ及メ無理ノ政ヲ為ス<sup>ト</sup>ア<sup>レ</sup>事亦タ理外ニ出  
デ普通ノ理ヲ以テ推シ難キ者アリ譬ヘバ其ノ政府<sup>ト</sup>シユルチ<sup>ト</sup>ラ  
行<sup>フ</sup>ヲ務メズ國人ノ品物ヲ保護スルノ支ナケレバ則其ノ品物ヲ有  
スルノ國人皆ナ急ニ其ノ品物ヲ外國ヘ遣リ而メ他ノ品物ト引替  
ユ<sup>ル</sup>ヲ為ス可シ是レ亦タ必然ノ勢ナリ

夫レ國ノ人民ニテ驕ヲ甚クシ其ノ利獲スル者ヨリ其ノ遣<sup>フ</sup>者頗ル  
タタクスル者アリ且舉國ノ人民皆ナ然ルニハア<sup>ラ</sup>ズ一人ノ驕ル者ア<sup>ラ</sup>ハ  
金花堂

必ス又タ一人ノ儉約スル者アリ故ニ國モ亦タ如是レ此ノ一國ヨリメ其ノ  
國ノ入用ヲ害スル程外國ヘ其ノ國產ヲ輸出ス<sup>ル</sup>ハ決メ無シ若シ此ノ  
一國ヨリメ彼ノ一國ヘ格外ニ品物ヲ遣ハセシナ<sup>ラ</sup>ハ必ス又タ他ノ外國ヨリメ  
輸入スル品物此ノ國ヨリメ之レヘ輸出スル者ヨリ夥多トナリ於是テ此ノ  
國ノ出入復タ平均スルナリ

百三十一章

夫レ富ヲ致セル人ハ其ノ貨幣ヲ有スル<sup>ハ</sup>移々タルハ固リナリ困窮  
セル人ハ其ノ貨幣ヲ有セザルハ固リナリ然ルニ唯其ノ多ク貨幣ヲ  
有スル<sup>ハ</sup>故ニ即チ其ノ人ヲ指メ富ヲ致セル者ト謂ハ非ズ富ヲ致セル

ノ故ニ貨幣ヲモ多ク有セルナリ衣服ヲモ多ク有セルナリ凡百ノ什物器具ヲ多ク有セルナリ困窮人ハ壺ニ其ノ貨幣ヲ有セルノ故之レヲ困窮人ト謂フニ非ズ何ノ品物モ有セザルノ故ニ之レヲ困窮人ト謂フ而已若シ人アリ元一枚モ有セズト雖モ倉廩ニ米五万俵ヲ有スレハ之レヲ富ヲ致セル人ト謂フ可シ夫レ是ノ故ニ「リツセイ」ハ何ノ品物ニテモ人間ノ「ベズワーン」ノ為メニナル物ノ豊饒ニアルヲ云フ者ニテ獨リ貨幣ヲ謂フ者ニハアラザルナリ

百卅二章

貨幣ヲ有スル者ハ萬事其ノ勝手ヲ獲ト云フノ論ハ亦タ誤

リナリ「シユス」ハ「チーム」ハ「コンメルス」ハ「ヤール」ノ論ニテハ唯是レ貨幣ヲサヘ有スレハ人ノ品物ニテモ將タ作業ニテモ勝手ニ為スヲ獲ルト云フ論ヲ為セ氏是レ誤リノミ譬ハ食物ヲ有スレハ却テ人ノ貨幣ヲ勝手ニ其ノ自家ノ望ミニ使フヲ得ルニ非ラズヤ若シ飢ニ臨ムノ時ニ其ノ貨幣ヲ有セル者其ノ食物ヲ有スル者ハ其ノ貨幣ヲ渡サレテ得ザル者ニ非ラズヤ是ノ故ニ他ノ品物ヲ有セル人其ノ貨幣ヲ有セル人ノ勝手ニ使フ事ノ理分明ナリ唯其ノ作業モ亦タ同シ理ナリ

百三十三章

「コルベ」氏派ノ者ノ論ニテハ貨幣ハ到底消磨シ尽ヌ者ニテ他ノ

因

品物ハ皆ナ其ノ使フ丈ケニ消尽スト云ヘリ然ルニ是レ亦タ決メ然  
ラズ貨幣ト雖モ其ノ段々通行スルニ隨テ其ノ量目自ラ減ジテ  
輕クナルト他ノ五金ニテ造レル品物ト更ニ異ナルト莫シ矧ヤ夫ル貨  
幣ト云フ者ハ原ト人間ニテ使ヒ用ルノ為メニ困テ生ゼシ者ナリ故ニ貨幣  
ハ其ノ之レヲ使フ時ニ臨マズニバ其ノ所謂ル貨幣ノ「ワレヨル」ハ「ト」莫シ  
且ツ人ノ貨幣ヲ望ムト云フ者ハ其ノ貨幣ヲ使ハシメ望ムナリ即チ  
其ノ他ノ品物ト引替ルノ為メニ望ムナリ畢竟貨幣ノ形状ノ圓キヲ以  
テ貨幣ノ主意亦タ可知キノミ蓋シ其ノ圓轉ノ四方ニ通行セシメ  
ンガ為メナリ夫レ貨幣ナル者ハ假令ヒ之レ無シト雖モ亦タ品物ノ引替  
スルヲ得可シ但貨幣アル時ハ其ノ引替ニ便利ナルノミ是ノ故ニ引替

ヘノ器械ヲ擇ンデ遂ニ万国ニテ貨幣ヲ以テスルトナリシ者ナリ故ニ貨  
幣ト云フ者ハ苟モ其ノ融通を行スルニ便ナクニバ別ニ其ノ用アル處莫シ  
是ヲ以テ亦タ其ノ他ノ品物ト同ジク消尽スルトモ亦タ從テ知ル可シ凡ソ  
世界中交易ノ品物ニ在テ其ノ消尽セザル者ハ唯土地ナル而已

百三十四章

「リツセス」ト云フ支ヲ人ノ解シ取ルニ種々ノ誤リヲナセル者アリ是レ畢  
竟「リツセス」ノ真ノ意味ヲ言辭ニテ十分ニ寫シ取ルノ能ハサルヨリメ  
此ノ誤リヲ成スニ至ル者ナリ

此ノ「エコノミポリチク」ノ学ニ須用ノ言辭ハ實ニ其ノ稱謂メ指

ス所甚々精緻ニメ浮汎ナラス確定メ嚴正ナル者ナリ然ルニ尋常ノ俗語ハ多ク浮汎ナルアリテ誠ニ是ノ學問ノ須用ニ供ス堪ヘ難キアリ譬ヘハ猶オ大ナル木ヲ析クニ用ユル粗笨巨大ノ器械ヲ用ヒテ精密ナル時規ヲ製スルノ器械トナスガ如シ故ニ「リッセス」ノ如キモ畢竟其ノ言辭ノ十分允當ナラザルヨリメ人ノ之レヲ種々誤解セル者ナリ○「リッセス」ハ財宝ト訳スル可シ國ノ財宝家ノ財寶人ノ財宝ト見ル可シ

是レニ由ツテ生ズルノ害實ニ尠カラズ唯此ノ「リッセス」ノ真ノ意味ヲサヘ善ク分明ニスレバ其ノ「リッセス」ノ支ニ涉テ而往ニテモ誤リヲ致ス一ハ莫ル可キナリ然ルニ彼ノ「コルビー」氏派ノ論ヲ主張スル人ハ是ノ「リッセス」

金花堂

ノ意味ヲ大ニ誤解セリ蓋シ「リッセス」ト云フ者ハ何エテモ年々ニ歲入ノアル物ヲ指スナリ故ニ譬ヘバ一人ノ「リッセス」ヲ計算スルニハ唯其ノ人ノ使用スル為メニ有セル貨幣而已ヲ計算スルハ莫ル可シ必ス其ノ人ノ有スル所ノ「レビニー」ノ有ル物ヲ計算スルニ非ズヤ譬ヘバ此ノ人房屋ヲ三軒有スレハ先ツ是レヲ一年百兩宛ノ「レビニー」ト為ル田畑若干アレハ即チ若干ノ「レビニー」ト為ル是レ則チ其ノ人ノ「リッセス」ナル者ナリ其ノ「リッセス」ヨリメ出ル年々ノ「レビニー」ヲ貨幣ヲ以テ計算スルハ恰モ是レ米穀ヲ買フニ量ヲ以テ料ルガ如シ究竟「リッセス」ハ房屋田畑舟船ノ類ニ在リ其ノ「リッセス」ノ多寡ヲ料ルニ貨幣ヲ以テ其ノ器械ニ充テ、料ルナリ「リッセス」ノ意味是ニテ

了悟ス可キナリ此ノ一人ノ「リッセ」ヲ算計スルノ法ヲ以テメ國ノ「リッセ」ヲ計算スルヲ得可シ一人ノ「リッセ」モ一國ノ「リッセ」モ相ヒ殊ナル一無シ夫レ國ニ通用スルノ貨幣ハ國ノ「リッセ」ノ多少ヲ料ル者ニ為スニ堪ヘズ國ノ貨幣ハ唯其ノ國ノ「リッセ」ヲ融通スル丈ケノ器械トナリテ到底圓轉回旋メ人ニ使用セラル者ニ止マツテ利息ヲ生ズル本ト為ル者ニハアラザルナリ譬ヘバ方今英國ニアル貨幣ノ惣高二千五百万「ポンド」ステリングナリ然ルニ年々人民ヨリノ政府ニ收メノ税高ハ是ノ貨幣ノ惣高ヨリ頗ル多シ大凡ソ四千万ヨリ上ル程ナリ又タ英國人民ノ一人一年ノ入用ヲ平均シテ三十「ポンド」ステリングト為シ是ノ計算ハ「コルティント」云フ人ノ計算ナリ英國ノ人民二千五百万ニ計算スレハ人口ハ方今ノ數頗ル上レリ惣入用ノ高七億五千萬

金花堂

「ポンド」ステリング」餘ナリ是レ丈ケノ高ヲ英國人民ノ年々使用スルニハ復タ是レ丈ケノ「レビニー」ヲ人民ニ有セズハアル可ラス果メ然ラズ則チ彼ノ貨幣ノ惣高ト是ノ「レビニー」ノ惣高トヲ比較スバ相ヒ三十倍ス「レビニー」スラ既ニ三十倍ス況ヤ其ノ「レビニー」ヲ生ズル「カピタル」オヤ試ニ「カピタル」ノ百分一宛ノ「レビニー」ト看ルモ大凡ソ相ヒ三百倍タリ是ノ譬喩ニテ其ノ國ニアル貨幣ハ決メ其ノ國ノ「リッセ」ノ計算トナラザルノ證明白ナリ

百三十五章

凡ソ政府ノ紙幣「バンク」ノ手形等一切紙ニテ製セルノ幣ハ國ノ「リッセ」

セスヲ増殖スル者ニハ非ラザルナリ然ルヲ「コルベ」氏派ノ論ヲ主張スル者ノ説ニハ「バンク」并ニ其ノ他一切ノ紙券ノ類或ハ政府ノ楮幣等是レ國ノ「リツセス」ヲ増殖スル者ナリ其ノ「リツセス」ハ即チ其ノ紙券紙幣等ノ多寡ニ視テ増減スト云ヘリ是レ亦タ大誤謬ナリ夫レ是ノ紙楮ノ券幣ハ假令ヒ之レヲ「バンク」ヨリメ出ス者ニテモ將タ政府ヨリメ出ス者ニテモ究竟是レ貨幣ヲ某々ヨリ借リント云フ證憑大ケノ物ナリ譬ハハ茲ニ人アリテ他ノ人ヨリ千「ドロ」ノ金ヲ借りテ其ノ代リニ受取りノ書付ヲ渡シ必ス返却ス可シト云フ事ヲ書載シタル書付ケス渡セシナラバ其ノ千「ドロ」ノ金ハ果メ二千「ドロ」ト為リシト云ハン歎復タ依然トメ只千「ドロ」而已ニメ其ノ書付ケ大ケノ物ノ別ニ増殖セシト云フハ嘗テ少シモ無キ者ニハ非

ラズヤ是ニ由テ之レヲ觀レバ凡ソ政府ノ楮幣「バンク」ノ手形等ノ國ノ「リツセス」ヲ増殖スル者ニハ非ズト云フ一分明ニ知得可キナリ

百三十六章 貨幣ノ融通ノ支

「コルベ」氏ノ論ヲ講論セシ者ノ説ニ「リツセス」ハ其ノ國ニアル一般ノ貨幣ヲ謂フニ非ズ其ノ通用シ行ハル所大ケノ貨幣是レ即チ國ノ「リツセス」ナリト云ヘリ然ルニ夫レ貨幣ノ通用ト云フ者ハ此ノ人ヨリ彼人へ拂ヒラスル大ケノ支而已ニテ決メ通用スル貨幣ノ「リツセス」タル謂レナシ即チ其ノ通用スル貨幣ヲ以テ引替ユルノ品物是レ即「リツセス」ナリ譬ハハ一人ノ商人アリ百姓ニ麥ヲ買フ為メ十「ドロ」ヲ遣リ其ノ百姓ハ是ノ十元ヲ以テ



沓屋ノ沓ヲ買ヒ沓屋ハ其ノ十元ニテ大工ノ戸棚ヲ買フ為メ其ノ十元ヲ拂ヒ其ノ大工ハ屠店ハ肉ヲ買フ為メ其ノ十元ヲ遣リ其ノ屠店ハ小間物屋ハ其ノ十元ヲ拂ヒテ物ヲ買ヒ其ノ小間物屋ハ鍛冶屋ハ鉄ノ作業ノ為メ其ノ十元ヲ拂フ是レ夫ケノ遣ヒ拂ヒハ六時間ニシテ為シ得可シ麦沓戸棚肉小間物鉄ノ價ヲ合メト為シタナラハ六十「ド」ト為ル然ルヲ十元ノ金ニテ其ノ六十元ノ物ノ拂ヒラナス可シ是ヲ以テ貨幣ノミ独リ「リッセス」ト云フニ非ラザルハ分明ナリ從來通用スル貨幣ト通用スル品物麦沓等ノ如キト相誤テ通用スル貨幣ヲ以テ「リッセス」トナセシノ誤リ是ノ譬ヲ以テ分明ナリ尚ラ是ノ譬ヘヲ以テ最モ緊要ノ事ヲ知ル可キアリ即チ其ノ國ニテ入用ノ貨幣ハ毎年其ノ國ニテ遣ヒ

用ユル高ノ十分一ニ過ギヌメ宜シト云フ莫ヲモ知ラルナリ蓋シ何ノ國ニテモ其ノ國中三月ニ使用スル夫ケノ貨幣モ有セヌ者ナリ假令ヒ如何ナル富タル國ニテモ貨幣ハ「レビニー、アヌエル」一年ノ歳入ノ高ノ四分ノ一ヨリ多ク有ルハ莫シ凡ソ貨幣ノ融通トハ其ノ國ニテ使用スルヲ謂フ其ノ之レヲ使用スル即チ其ノ融通ナリ

百三十七章

假令ヒ一ツノ國ニテ貨幣ノ數ノ減スルハ此レ是レ由テ其ノ融通ノ不便ヲ致スト云フハ無キ者ナリ唯國ノ「カピタル」サハ減セザレハ其ノ使用ノ減ズルハ莫シ假令ヒ又貨幣ノ數ノ減少ナラザルハ其ノ「カピタル」ガ

鮮少ニナレハ其ノ國ハ必ラズ困窮スルナリ前キニ論ゼシ如ク貨幣ノ融通  
ハ物ヲ使用スルニ因テ生ズル者ナリ即チ人間ノ物ヲ使用スルヲ運バズ為  
メニ貨幣ハ融通スル者ナリ千七百九十三年及ヒ千七百九十五年「ポ  
レン國」ハ普郎西ヨリ数百万元ヲ借り受テ其ノ國中ニ散ジタリ普郎  
西ニテハ遽カニ是レ大ケノ貨幣ノ減少セシ故ニ融通モ亦タ減少セント思  
ヒシカレ物ヲ使用スルノ変ラス故ニ嘗テ融通ノ減少スルヲ莫リシナリ唯  
其ノ日迄ハ一枚ノ元一年ニ六十回ノ手ニ渡リシ者ナレバ此ノ後チハ一年ニ六  
十七回程ニ人ノ手ニ渡リシトナル可シ然ルニ今若シ敵國ノ兵我國へ侵  
入メ数百万元ヲ取立テ、而メ之レヲ當國ニテ使ヒ用ユハ常人ノ見ニテハ  
此ノ貨幣ハ當國ノ外へ出デズ當國ノ内ニテ使用スル故ニ曾テ其ノ害ナシ

ト思フト云ヘ凡是ハ復タ誤リナリ是等ノ支アレバ假令ヒ一錢モ外國へ出  
デズト雖モ國民ノ困窮ニ至ルヲ必セリ假令ヒ目下直キニ困窮スルヲ  
莫シト雖モ必ラス遂ニ困窮スルニ至ル者ナリ何トナレハ今迄其ノ國民ノ  
使用セシ物ヲ劫奪サルレバナリ蓋シ敵ノ方ニテ已ニ其ノ貨幣ヲ掠メ即  
チ其ノ金ヲ以テ國ノ物ヲ買フ故ニ是レ劫奪セラハト異ナルヲ莫シ夫レ  
是ノ故ニ貨幣ノ外國へ出ルヲハ假令ヒ多シトモ其ノ害タルヲ無シ但是ノ  
敵國ノ侵入ノ仕方ノ如キ事アリ其ノ真ノ「リツセス」ノ本タル物ヲ濫買  
濫用セラレバ必ス大ニ其ノ國ニ害スルナリ

「コルベール」派ノ論ニテハ國ノ一年ノ「レビニー」ハ何物タル歟ト云フニ「文曖昧ナリ夫レ是ノ國ノ年々ノ「レビニー」ヲ分明ニスルハ國ノ「ピナンス」ノ為メニハ誠ニ須要ノ事トス蓋シ國ノ「レビニー」ヲ能ク調ラズテ分明ニナサレハ政府ノ入用ノ税ヲ撰クルニ誠ニ浮汎ニメ手ヲ下タシ難シ然ルニ「コルベール」派ニテハ此ノ要務ニ曖昧ナル故ニ大抵皆ナ「アダムス」三ツツノ論ヲ奉スルトナレリ「アダムス」三ツツノ派ニテハ此ノ事ヲ説明スレバナリ「アダムス」三ツツノ論ハ要スルニ國ノ「レビニー」ヲ明カニセント欲スルヲ以テ目的トセリ其ノ議論即チ逐次左ニ載スル者是レナリ

百三十九章

「アダムス」三ツツノ「レユス」テーム  
「レユス」テームハ「レユス」テームノ論ト云フ訳ケ

金花堂

夫レ國ニ在ル人民ハ何ヲ以テ作活スルヤ蓋シ田地ヲ經營メ以テ作活スル者アリ作業ヲ為シ他ノ人ヨリ勞力直ヲ受ケテ作活スル者アリ人ニ金ヲ借貸メ其ノ利息ヲ取テ作活スル者アリ「アダムス」三ツツノ論ニテハ人ノ「レビニー」ハ此ノ三様ノ中ニ在リ此ノ三様ノ「レビニー」ヲ合スレハ是レ即チ國ノ「レビニー」ナル者ナリト云ヘリ此ノ議論ノ中ニ何物ノ作業モ悉ク付入セルト云フニハ非ラズ「アダムス」三ツツハ「タスバイル」ヲ區別メ二種トセリ一ニ曰ク「ノン」プロデクチャーフニニ曰ク「プロデクチャーフ」其ノ説ニ云フ「プロデクチャーフ」ト云フハ給金ヲ受ケテ作業ヲ為シ其ノ作業ニテ其ノ品物ノ價ヲ増殖スル者ノ謂フ「ノン」プロデクチャーフハ給金ヲ受ケテ其ノ作業ヲナスト雖モ其ノ品物ノ價ヲ増殖スル

ノ無キ者ヲ謂フ即チ「ステリー」故ニ國ノ「レビニー」ヲ計算スルハ只  
「プロデクチーフ」ノ作業ヲ以テ「レビニー」出ル処トナス而已蓋シ職  
人ニ給金ヲ與ヘ品物ヲ遣メ作業ヲ為サシメ而メ其ノ職人ノ作業  
ニテ其ノ品物ノ價ヲ増殖スル者ヲ指メ「タラバイル、プロデクチーフ」ト  
謂ヒ而メ兵卒小使ヒ、如キ作業ヲ「ノン、プロデクチーフ」ト謂フ其ノ  
給金ノ代リニ品物ノ價ヒヲ増殖スルト無キノ故ニ云フナリ是ヲ以テ  
アダムス、ミッツノ論ニテハ國ノ「レビニー」ハ「レント、フォンシール」田地ノ利  
「カビタール」ノ「イントレスト」息「タラボウ、プロデクチーフ」トノ三種ヨリメ出  
ル者ナリト云ヘリ

金花堂

百四十五章

「アダムス、ミッツ」ノ論ノ誤リヲ正ス

國ノ「レビニー」ヲ調ブル時ニ惣國一般ヲ以テ一人ノ如クニ看做シ一  
家ノ如クニ看做ス可シ即チ其ノ一家ノ中ニテ甲ノ手ヨリ乙ノ手ニ  
渡ス者ヲ看テ其ノ一家ノ「レビニー」ノ増殖セントハ謂フコトヲ得ザル  
可シ唯其ノ一家ノ内ノ人ニテ互ニ其ノ有スル物ヲ以テ或ハ多クシ或ハ  
寡ナクスル而已ニテ是ヲ以テ其ノ一家ノ「レビニー」ノ増殖セル者トハ謂  
フ可ラズ已ニ其ノ一人ノ有セシ時即チ「レビニー、ナツレヨナール」ト為リシ  
者ナレバ假令ヒ其ノ有スル人ノ変リタレバトテ其ノ物ヲ再ヒ計算ノ重  
複スルコトハ為ス可ラサル者ナリ夫レ國中ノ人々ノ使用スル物ヲ  
合メ其ノ惣國ノ使用スル物ト看ルハ可ナリ然レニ其ノ人々ノ「レビニー」ヲ

合メ惣國ノ「レビニー」ト看做スハ大ナル謬誤ナリ蓋シ此ノ人ト彼ノ人  
ニテ或ハ取り或ハ與ヘスル者ヲ其ノ一箇ノ物ヲ輾轉スル度ビ毎ト計  
算スルハ為シ得ザルナリ若シ之レヲ為シタナラバ是レ一箇ノ同シ貨幣ヲ  
一年ノ中ニ幾度之レヲ計算スル歟モ料ラレザルニ至ル可シ是ノ故ニ其ノ  
貨幣ヲ有スル時毎ト其ノ持チ主シク々々シノ「レビニー」トハ為ス可ケレ  
ル之レヲ合メ國ノ「レビニー」ト為スハ大不可ナリ

百四十一章 「カピタル」ノ「イントレスト」國ノ「レビニー」ト為ス可ラ

ザル支

「イントレスト」ト云フ者ハ金ヲ借りタル人ヨリ其ノ金ヲ借シタ人へ拂フ者

金花堂

ナリ人ノ「レビニー」ヲ合テ國ノ「レビニー」ト為シテ金ヲ借りタル人ノ「レビ  
ニー」ヲ計算スル時ニ即チ己ニ其ノ貸セシ人へ拂フ「イントレスト」ノ分モ  
附入セルナリ而メ其ノ金ヲ貸セシ人ノ「レビニー」ヲ計算スル時ニ復タ再  
ヒ其ノ「イントレスト」ヲ計算スルナラバ是レ一箇ノ物ヲ以テ二度計算  
スルナリ畢竟唯金ヲ借りタル人ヨリ金ヲ貸セシ人ノ手へ渡シ其ノ移  
ル夫ケノ事ニテ豈國ノ「レビニー」ヲ増殖セシト云フ者ナランヤ夫レ其ノ  
金ヲ借りタル者ハ其ノ「カピタル」ヲ以テ或ハ之レヲ土地ニ用ヒ而メ其ノ  
土地ヨリメ其ノ「イントレスト」ヲ取ラントシ或ハ之レヲ交易ニ用ヒテ而メ其  
ノ「イントレスト」ヲ取ラントシ或ハ之レヲ「マニファクチュル」ニ用ヒテ其ノ「イントレス  
ト」ヲ取ラントスルナリ若シ其ノ土地ニ用ヒタルナラバ即チ其ノ「イントレスト」ハ

「レント、フォンシーエル」ノ内ニ附入セルナリ若交易或ハ「マニハクチユル」ニ用  
ヒシナラバ即チ其ノ利獲セシ利金ノ内ニ付ハセル者ナリ是ノ故ニ國ノ  
「レビニー」ヲ計算スルニ一箇ノ金ヲ一度ヨリ計算ス可ラス假令ヒ之  
レヲ為スモ事實ニ於テ決メ為ス可ラザルモ理タリ譬ヘハ一人ノ「エコノム」  
五千「ドロノ」「レビニー」ヲ有スル者アリ而メ其ノ内ニ他ノ人ヘ一千「ドロ」  
「イントレスト」トメ遣ルノ分アリ即チ其ノ一千「ドロ」ハ其ノ人ノ「レビニー」  
タリ今マ「アタムス、ニッツ」ノ論ニテ之レヲ計算セシナラバ此ノ兩人ノ「レビ  
ニー」ヲ合メ六千「ドロ」トナルナリ然レモ實ニ此ノ譬ヘノ如ク五千「ドロ」  
ヨリハ無キナリ夫レ果メ國中アル所ノ「カピタール」ノ利息即チ真ニ  
國ノ「レビニー」ナツシヨナアル」ノ枝葉或ハ本源タル者ナラバ國ノ「イン

金花堂

トレスト」ハ極メテ高く成ル程其ノ國ノ「レビニー」ノ増殖スル者ニメ便利  
ヲ得ルノ理ニハ非ラズヤ即チ其ノ「イントレスト」ノ下落スルハ極メテ國ノ  
不幸タルノ理ニハ非ラズヤ然ルニ各國ノ政府ニテ「イントレスト」ノ高クナラ  
ザル様ニ嚴然ト法度ヲ立テ、之レヲ制スルヲタリ果メ「イントレスト」ノ高  
キ程國ノ益トナル者ナラハ何ノ故ニ利息ノ高クナラシメザル様ニ法度ヲ  
立テタル者ソヤ果メ其國ノ益ヲ得者ナラバ却テ之レヲメ下落セシメザル様  
ノ法度ヲ立ツ可キ者ニハ非ラズヤ是ヲ以テ之レヲ觀レバ利息ノ多キモ決  
メ國ノ「カピタル」ノ利息ノ其ノ國ノ「レビニー」ニ益アレバ必ラズ其ノ多ク  
夫レ田畑ヲ有スル者ハ必ラズ其ノ田畑ニ集メテノ收納アルヲ望ム可シ若シ  
果メ「カピタル」ノ利息ノ其ノ國ノ「レビニー」ニ益アレバ必ラズ其ノ多ク

且ツ高クナル様ニ人民ニテモ政府ニテモ其ノ工夫ヲ為ス可シ

百四十二章

「タラバイル、プロデクチーフ」ト「タラバイル、ノン、プロデクチーフ」トハ大ニ相ヒ  
異ナルハ莫シ「アダムス、ミッツ」ハ「タラバイル、プロデクチーフ」ト「タラバイル、ノン、  
プロデクチーフ」トノ際ヲ區別スレモ是ハ「レビニー、ナツシヨナアール」ヲ調ルノ  
用ニハ些シモナラズ且ツ其ノ二種ノ區別終イニ明カニ難シ「アダムス、ミッツ」  
ノ論ニテハ小使ヒノ如キ者ハ「タラバイル、プロデクチーフ」ノ部種ニハ屬セヌ  
者トス然ラバ則田畑ヲ耕作セシムルノ日雇ノ如キ者モ亦タ「ノン、プロデク  
チーフ」ノ部種ニ屬ス可キ乎予レ思フニハ小使ヒノ其ノ主人ノ為メニ其

ノ番ヲ黒ク塗りテ磨クト紺屋ガ人ノ衣服ヲ染ムルト曾テ相ヒ異  
ナルナキヤ或ハ料理番ノ水ト肉トヲ以テ羹ヲ作ルモ酒屋ノ水ト麦ト  
ヲ以テ酒ヲ造ルモ曾テ其ノ相ヒ異ナルハ莫キナリ是ノ故ニ「タラバイル、プロ  
デクチーフ」ト「ノン、プロデクチーフ」トハ誠ニ判然ト分チ難シ

百四十三章

夫レ「レビニー、ナツシヨナアール」ヲ調ブルニ此ノ二種ノ區別曾テ其ノ用ナ  
シ假令ヒ「プロデクチーフ」ニテモ又「ノン、プロデクチーフ」ニテモ何等ノ作業  
ニテモ凡ツ其ノ作業ヲナサシメル主人ノ自ラ其ノ作業ヲ為スノ暇ヲ得ル  
ノ功夫タル者ナリ譬ヘハ大工ガ或ル人ノ為メニ道具腰拭ヲ造ル或ル人ハ

自ラ是レヲ造ラズノ宜シ即チ其ノ造ル大ケノ時日ノ暇ヲ或ル人ノ得ル者  
ナリ小使ヒカ其ノ主人ノ為メニ衣服ヲ掃除シ或ハ使ヒ出レハ即チ其ノ  
主人ノ自ラ其ノ衣服ヲ掃除セズメ可ナリ自ラ使ヒ往カズメ可ナリ即チ  
是レ大ケノ暇ヲ其ノ主人得ルナリ即チ其ノ暇ヲ得シ際ノ中ニ他ノ作業  
ヲ為メ其ノ勝手ヲ得ル即チ是レ大ケノ便利ヲ獲ル者ナリ「アダムスミツツ」  
ノ論ニテ是レヲ觀レバ其ノ「ノンプロヂクチーフ」トスル小使ヒノ作業ガ復々  
「プロヂクチーフ」ト為ル事アリ是レ其ノ小使ヒ其ノ主人ノ用ヲ為ス因テ  
其ノ主人ハ是レ大ケノ暇ヲ得テ其ノ暇ノ内ニ何ニテモ値直ヲ生スル物ヲ  
造レハ小使ヒノ作業モ亦タ自ラ「プロヂクチーフ」ト為ルナリ譬ハ大工  
ノ自己ニテ買ヒ物ニ往ク可キ処ヲ其ノ使童ヲ遣ハシ而メ其ノ暇ノ際ニ

金松堂

何ニテモ値直ノアル作業ヲ為セハ其ノ使童ノ使ヒ往キモ亦タ「プロ  
ヂクチーフ」トナル可シ「アダムスミツツ」ノ論ニハ職人ノ作業ハ價ノアル物  
ヲ造リ出メ而メ後チ迄残ルナレバ小使ヒ等ノ作業ハ何モ残ルヲ莫シ  
是レ其ノ異ナル所ナリト云ヘリ然レバ此ノ證據亦タ終ニ無シ夫レ職人ノ  
品物ヲ造ルモ其ノ「ハブリック」ノ主人并ニ其ノ品物ヲ賣買スル商人ハ  
其ノ品物ノ便利ハ少シモ取ラヌ者ナリ其ノ便利ハ即チ其ノ使用スル  
人ノアル時迄ハ顯々ナルナリ故ニ其ノ「ハブリック」ノ主人ト其ノ商人トハ唯  
其ノ仲媒ニメ其ノ職人ノ世話人ノ如シ而メ其ノ品物ヲ賣買スルニ費  
セシノ暇ノ償ヒハ其ノ品物ヲ賣リシ其ノ利益ニテ取ル者ナリ故ニ是ノ  
其ノ主人ト其ノ商人トハ「アダムスミツツ」ノ所謂「ノンプロヂクチーフ」ノ



作業タルナリ而メ其ノ品物ヲ買ヒシ人ハ是レ其ノ職人ヘ其ノ品物ヲ造  
リシ勞直ヲ拂フノ理ナリ凡ソ職人ノ「タラバイルプロヂクチーフ」ニテ造リ  
シ品物ハ如何ナル者歟ト云ハ唯是レ其ノ買テ用ユル人ノ是レヲ造ルノ作  
業ヲ費サシメザル大ケノ便利ナル而已是ノ故ニ尋常職人ノ作業ト小  
使ノ作業ト更ニ相殊ナル「莫シ俱ニ其ノ使用スル人ノ為メ其ノ作業  
ヲ費サシメザル大ケノ勤勞而已其ノ證據ニハ壁言ヘハ大工ニ造ラシメテ使  
用シタル腰掛ノ類ヲ一年ヲ経シ後チニ賣レバ大工ノ勤勞ノ内ノ幾分ハ  
既ニ自家ニテ使用シ共ノ残りノ分ト兼ニ其ノ勤勞紫細ユトヲ受ケシ  
下タ地ノ物トノ類ヲ木或ハ鉄以テ他ノ人ヘ譲ル者ナリ故ニ其ノ品物ハ必ス其ノ  
原價ヨリ廉賤タル可シ其ノ買ヒシ人復タ其ノ品物ヲ二三年程モ使

用メ賣レバ復タ廉賤シ遂ニ最後ニハ其ノ勤勞ヲ受ケシ下地ノ物大  
ケノ價ニ復歸ス固リ其ノ下地ノ物毀損セル等ノ支アレハ其ノ下地ノ物  
ノ價丈ケニモ及バサル可シ蓋シ是ノ数人ノ皆ナ相ヒ合メ大工ニ其ノ作業ヲ  
為サシメ而メ其ノ作業ヲ自ラ為ス大ケノ暇ヲ得シ代リノ勞直及ヒ其ノ  
品物ノ下地ノ物ノ價ヲ拂ヒシ者ト為ルナリ是ノ議論ニテ職人ニテ新タニ  
製シ出ス物ハ「アテガルト」云フ事ヲ知リ得可シ職人ノ作業モ故ニ「プロヂ  
クチーフ」トハナラザルナリ唯其ノ自家ノ勤メヲ人ニ借シタル而已是ノ自  
家ノ作業ヲ人ニ借スト云フハ即チ「ノンプロヂクチーフ」ト謂フ者ナリ  
蓋シ品物ニ見ルノ作業ト品物ニ現出セザルノ作業ト其ノ相ヒ殊異  
ナル「莫シ日雇ヲ使フテ園庭ヲ掃除セシメ而メ其ノ金ヲ遣ル」或ハ

「ハブリツク」ノ主人へ品物ノ價ヲ拂フト相ニ異ナルト莫シ是ノ事ナリ  
ヲ善ク考ヘシナラバ「インデストリー」ニテ新ニタニ物ヲ製シ出スト云フ  
支ハナシ唯其ノ物ノ形状ヲ交換スルケケノ事ナリ是ノ形状ヲ交  
換スルノ功ハ即チ其ノ作業ヲ費セシノ得ル所ト知ル可キナリ

百四十四章

「タラバイル、プロダクチャー」ノ給金モ「レビニー、ナツシヨナール」ノ為メニハ  
ナラス者ナリ職人一人宛調ラズニ皆ナ一般ニ調ラベテ其ノ作業ノ勞  
直ヲ平均セシナラハ其利金ハ職人ノ其ノ作業ヲ為ス際ニ必用ニ欠ク  
可ラガルノ入用ノ分ニ當ル是ノ故ニ一般衆多ノ職人ノ取ル者ヲ計算

原ヤ百四十四章  
ヲ圖ク故ニ僅ニ  
金地ヲ置キ又  
茲ニ約テ後世  
導ラント見出ト補

金花堂

セシナラハ一般ノ職人ノ遣フ者ト復タ相ヒ同ジ是ノ故ニ年々其ノ職人  
ノ自其家ノ作業ヲ為セシ代リニ取ル者ハ復タ之レヲ遣ヒ尽ス者ナレハ  
「レビニー、ナツシヨナール」ノ益ニハ毫モ為ルト莫キノ理ナリ唯各々ノ品物  
ノ値直ヲ増殖スルケケノ事アル者ナリ若シ果メ職人ノ作業ノ給金ヲ  
國ノ「レビニー」ノ本ト見テ宜シキ者ナラバ其ノ給金ヲ減セントスルハ愚ノ  
甚シキ者ナリ然ラハ則種々ノ器械ヲ製シ新發明ノ工夫ヲ為シ是ヲ  
以テ段々職人ノ給金ヲ廉ニ歸セシメントスルハ大ナル謬見ニ属シ却テ  
給金ノ高ク成ル様ノ工夫ヲ為シ「レビニー」ヲ多クナサンテ謀ル可キナリ  
然ルニ是等ノ支ハ曾ツ有ル支無シ是レホトヨリ職人ノ給金ノ聚ルモ  
決メ「レビニー、ナツシヨナール」ニ關係セザル者ナレバナリ

百四十五章

假令国民ニテ其ノ貯蓄金ヲナスレバ決メ國ノ「レビニー」ノ益タルヲ莫シ  
「アダムスミッツ」ノ考ニテハ職人其ノ給金ノ中ヨリメ金ヲ貯ヘ置ケハ即チ  
「レビニー」ナツシヨナアルノ増殖スル者ト為レバ決メ然ラザル者ナリ夫レ職  
人ノ中儉約スル者一人アレバ又タ驕濫ナル者アリ或ハ其ノ使用スル分  
ヨリ多ク給金ヲ取ル者アレバ又其ノ使用スル分ヨリ寡ナク給金ヲ取ル  
者アリ彼ノ利益ハ復タ此ノ損失ニテ互ニ相ヒ平均スル者ナリ矧マ假  
令ヒ万一其ノ貯蓄金ヲ為スレバ已ニ其ノ未タ貯蓄セザル前ヨリメ  
「レビニー」ナツシヨナアルニ附入セル者ナルノ故ニ曾テ是ヲ以テ「レビニー」ナツ

金花堂

シヨナアルノ増殖スルト云フ莫ハ莫シ

百四十六章

尚オ是ノ上ニ其ノ貯蓄金ヲ何ノ為メ使用スルヤト云フノ更ヲ調ラズ  
ズンハアル可ラス若シ何ノ為ニ使用スルトモ為サズ徒ラニ之レヲ收蓄スル  
而已ナラバ是レ閑物ノミ若シ「ルツクス」ノ為ニ之レヲ遣ヘバ決メ「レビニー」  
ナツシヨナアルノ増殖スルヲハ莫シ若シ之レヲ農業ノ為メ或ハ田畑ヲ  
經營スルノ為メニ遣ヘバ必ス其ノ貯蓄金ヲ用ヒシノ功ニテ國ノ「リツセス」ヲ  
増殖スルハ必セリ然ルニ如是キハ「リツセス」ノ本ニナル者ニテ「レビニー」ナツシヨ  
ナアルト成ルハ復タ其ノ次キノ更タルナリ蓋シ「其ノカピタル」ヲ以テ直チニ

「レビニー、ナツシヨナール」ノ増殖スルト云フ事ハアザルナリ即チ「カビタール」ヲ以テ「ナチユル」ノカララ借り而メ其ノ「ナチユル」ノカラニテ「ナツシヨナール」レビニー」ヲ増殖スルナリ是レヲ以テ「ナツシヨナール、レビニー」ノ増殖スルハ「ナチユル」ノカニテ増殖スルノ理ナリ蓋シ貯蓄ノ「カビタール」ヨリメ直ニ増殖スルト云フ者ハ非ラザルナリ

百四十七章

「カビタール」ノ「イントレスト」是ニ「タラバイル」ノ給金ハ其ノ人々ノ「レビニー」トナル者ニハ相違ナシ然レモ前章ニ説キシ如ク一般ノ人民ヲ合セテ一國ト為シ之レヲ看レバ是等ノ「イントレスト」及ヒ「タラバイル」ノ給金ヲ合メ之レ

其ノ國ノ「レビニー」トハ為ス可ラズ夫レ一國ヲ以テ一家ノ如ク看做ス時ニハ其ノ一家ノ中ニテ甲ノ遣ヒ用シ物ヲ復タ之レヲ乙ニ與フルモ同ジク是レ一家内ノ事ナレバ決メ之レヲ其ノ家ノ益トハ謂ヒ難シ譬ハ其ノ父ヨリメ其ノ子ニ腰拭ケ等ノ物ヲ造ラシメ而メ其ノ代金ヲ其ノ子ニ拂ヒ或ハ其ノ娘ニ足袋ヲ製セシメ而メ其ノ代金ヲ其ノ娘ニ遣ハスモ其ノ家ノ是レヲ以テ富ミヲ為スト云フハ曾テ毫モ之レ無シ畢竟其ノ金ハ其ノ家ノ固有ノ物ナル故今マ其ノ父ヨリ其ノ子ニ遣ハスモ素リ是ノ家ノ「レビニー」ト已ニ為リシ物故決メ其ノ家ノ「レビニー」ノ増殖スルハ無キ者ナリ是ヲ以テ「アダムスニッツ」ノ國ノ「レビニー」ノ議論ノ謬誤セルト自ラ分明ニ知り得ラルナリ

百四十八章

外國へ金ヲ借メ其ノ「カビタール」ノ利息ヲ取ル或ハ作業ノ給金ヲ外  
國ヨリメ取ル等ノ「モ亦タ曾テ」レビニー「ナツシヨナアール」ノ益トハナラヌ者ナリ  
夫レ「レンチエイ」或ハ職人ニテ利息或ハ作業ノ給金ヲ外國ヨリメ取ル是レ  
ニテ其ノ國ノ「レビニー」ハ「ナツシヨナアール」ノ感大ヲ致ス可キ者ニ似タリ然ルニ其ノ  
職人ノ如キ假令ヒ外國へ往カズメ其ノ國ニテ作業ヲナスモ其ノ給金大ケノ  
物ハ其ノ自家ノ入用ニ遣ヒ尽ス者ナリ故ニ外國ヨリ取ル金ト雖モ恰モ其  
ノ職人ノ使用スル大ケヨリハ多キ「アラザル」可シ然ラハ則「レビニー」ハ「ナツシヨナアール」  
ニハ為ラザルナリ又タ外國ヨリメ「イントレスト」ヲ取ルハ是ハ誠ニ從前ヨリ其  
ノ國ニアラザル分ノ者ヲ其ノ國ニ入ル者タリ然ルニ其ノ代リニハ其ノ國ノ本金ハ

外國へ往キテ外國ニテ遣ハルナリ若シ其ノ本金ヲ其ノ國ニ置キテ之ヲ  
農業等ニ用ユレバ必ス亦タ「レビニー」ハ「ナツシヨナアール」ヲ増殖ス可シ是等ノ  
利益ニ用ユルヲ得ザル代リニ外國ヨリメ其ノ利息ヲ取ル者ナレハ大概ハ  
復タ相ヒ平均ス可シ矧ヤ此ノ外ニ其ノ國ノ人ニテ必ス外國ノ金ヲ借リテ其ノ  
利息ヲ外國ノ人へ拂フ者アル可ケレバ是ヲ以テ猶オ平均スルノ理ナリ

百四十九章

「アダムスニツツ」ノ派ノ疎漏ノ処ノ支

「コルベール」ノ誤リハ唯「リツセス」ハ「ナツシヨナアール」ノ源ヲ為ントメ曾テ「レビニー」  
ナツシヨナアールノ源ヲ明ニ為ルヲ為サズ是レハ則「コルベール」ノ過チナリ  
「アダムスニツツ」ハ恰モ其ノ反對ナリ唯「レビニー」ハ「ナツシヨナアール」ヲ細クベテ

曾テ「リツセス、ナツシヨナアル」ノ源ニ及バ、「アダムスニツツ」ノ意ハ何物ニテモ  
尽ク「リツセス、ナツシヨナアル」者ト為サントスルガ如シト雖モ假令一人  
ノ事ニ就キテ之レヲ言フニ什物衣服食物等ヲ指メ「リツセス」ノ本トハ  
謂ヒ難シ又タ作業モ「リツセス」ノ本トハ為シ難シ「エコノミポリチキ」ニテハ「リツ  
セス」トハ年々相ヒ續ヒテ「レビニー」ノ生ハスル源ニ非ザレハ之レヲ「リツセス」  
トハ謂ハザルナリ故ニ到底相ヒ変ズル莫ク相ヒ聯續メ其ノ「レビニー」ヲ生  
シ出ス源ニ非ザレハ之レヲ「リツセス」トハ謂ハザルナリ即チ國ノ「リツセス」ナラズ  
其ノ國ノ「レビニー」ノ源ヲ謂フ故ニ「リツセス」ハ猶オ「カピタル」ノ如ク而メ  
「レビニー」ハ猶オ「イントレスト」ノ如シ故ニ作業ノ給金或ハ「カピタル」ノ「イ下  
レスト」ハ右ニ論述セシ如ク「リツセス、ナツシヨナアル」トハ為ラザルナリ固リ是ノ

金花堂

二種ノ者ハ其ノ國ノ人民ノ一人ミミノ「レビニー」ト為ル而已ノ事ニ決メ  
惣國一般ノ「レビニー」トハ謂フ可ラサル者ナリ

百五十五章 「クウーエーズ子」派ノ論

此ノ派ノ論ハ「レビニー、ナツシヨナアル」及ヒ「リツセス、ナツシヨナアル」ヲ精  
細ニ計勘スルヲ第一トメ而カモ能ク識得ク此ノ派ノ論ヲ建テシ人ハ  
「フランスワ、クウーエーズ子」ト謂フ人ナリ此ノ派ノ論ヲ名ケテ「システム、エコ  
ノミ」或ハ「ビーシーオーカーアーク」ト称ス此ノ派ノ論ニテハ「ナチュル」ノ年々ニ  
製造スル物即チ農業ヨリメ出ヅルモ田畑ヨリメ出ツルモ山ヨリ田園ヨリメスルモ  
山ヨリスルモ牧場ヨリスルモ漁獵ヨリスルモ礦ヨリスルモ石ヲ掘リ采ルルヨリ

スルモ瓦ヲ焼ク処ヨリスルモ是等ノ物ヲ以テ凶ヲ一人ノ如ク看テ其ノ「レビニー」ト為ルナリ是ニ於テ上編ニ記述セル「タラバイル」プロヂクチーフ及ヒ「カビタール」ノ利息ノ國ノ「レビニー」ナツシヨナアール為ラザル支自カラ分明ナリ蓋シ是ノ二ノ者ハ唯此ノ人ノ手ヨリノ彼ノ人ノ手ヘ移ル丈ケノ事ナリ是レヲ以テ「アダムスミツツ」ノ謂ヘル「レビニー」ノ本タル三種ノ物ニテ唯一種ヲ存ス蓋シ此ノ派ノ論ニテハ國ノ「レビニー」ハ皆土地ヨリメ出ル者トセリ

百五十一章 「リツセ」ハナツシヨナアールノ支

年々相ヒ續ケテ入ルノ「レビニー」ハ即チ或ル「カビタール」ノ「イントレスト」ト看做メ可ナリ蓋シ是ノ「カビタール」ハ其ノ土地ノ價ニ在リ而メ其ノ土地

而以下ハイントレストニ当ル歟

金花堂

ヨリメ年々相ヒ同ジク連續メ大概同等ノ産物ノ入高ヲ出ス事ニ在リ此ノ産物ヲ入レ是レ即チ真ノ「リツセス」ナル者ナリ實ニ「レビニー」ハナツシヨナアールニメ即チ實ニ國ノ「カビタール」ナリ

百五十二章

夫レ土地ヲ善クシ而メ其ノ土地ヨリ衆多ノ産物ヲ出ス様ノ工夫或ハ産物ノ美品ノ出ル様ノ工夫是レ皆「リツセス」ナツシヨナアールヲ増殖スルノ事タリ故ニ土地ハ必ス經營メ之レヲ善クスルヲ要ス而ルテ却テ土地ヲメ下惡ナラシムルコトアベ是レ國ノ損失タル者ナリ

百五十三章

「アダムスミツツ」ノ「プロデクチーフ」ト「ノンプロデクチーフ」ヲ分ツマ物ヲ  
製スル者ヲ以テ「プロデクチーフ」ト為シ物ヲ製スルヲ無ク唯其ノ勤ヲ  
ナス者ヲ以テ「ノンプロデクチーフ」ト為セリ然ルニ物ヲ製スルト云フ者ハ物  
ヲ新形状ニ交換スルヨリ尚オ其ノ意味深クメ後前ヨリ無キ者ヲ造  
リ出スヲ以テ製スルト云フ者ナラハ農業ヨリ外ハ皆ナ「ノンプロデクチーフ」  
ナリ夫レ後前ヨリ無キ者ヲ造リ出スハ唯農獨リ之ヲ為シ得可シ地ヲ闢ケハ即チ  
草木ノ如キ後來ヨリ無キ者ヲ其ノ他ノ作業ハ皆ナ其ノ「ノンプロデクチーフ」  
造リ出スヲ得可シ  
タルト疑ヲ容レズ何ントナレハ他ノ作業ニテハ後前ヨリ無キ者ヲ造リ出ス  
変ハ得ガルナリ唯是レ在来ノ物ヲ新形状ニ交換スル而已是レハ所謂

金花堂

製スルト云フ意味ニハ當ラザル可シ夫レ「クレエー」ト云フ者ハ「クレエー」ハ即チ  
物ヲ造リ出スト云フ辭ナリ「プロドール」ト云フ「ナチユル」ニ非ザルヨリハ為シ得ザル  
俱ニ佛郎西ノ語ナリ  
ナリ「ナチユル」ニテ製スルノ者ハ皆ナ生々タリ是レ則チ「プロドール」ト云フ  
者ナリ「プロドール」ト云フ語ハ即チ生動物ヲ製造スルト云フ語ナリ是ノ  
故ニ是等ノ生動物ヲ新造リ出スト唯其ノ在来ノ物ノ形状ヲ交換  
スル而已トハ大ニ相ヒ殊異懸絶ナリ是レ在来ノ物ノ形状ヲ交換スル者ハ  
「タラボウ、ダツプレイ」ト謂フ者ナリ是ハ器械ヲ以テシ或ハ舎密密ノ力ヲ  
以テメ物ノ形状ヲ交換スル者ヲ謂フ即時斗師ノ金ト木ヲ以テ時斗  
ヲ造リ酒屋ノ麦ト水其ノ他ノ物ヲ合メ酒ヲ造ルノ如キ皆ナ其ノ形状ヲ変  
換スト雖モ然ルニ後前ヨリ無キ者ヲ新造リ出セル者ニハ非ラザルナリ



百五十四章

土地ノ外ニ「プロドイ子ツト」ノ産出スル者ハ莫シ土地ハ本ト是ニ用  
ヒシ作業ノ費ヨリ相ヒ過多スル物ヲ出メ之レヲ還ス一疑ヒ莫シ是  
ノ故ニ人ニ借ス物ニテハ土地及ヒ其ノ他「トチニル」ニ属スル者ヲ借ス事  
是レ最モ堅固ニメ且ツ確ナリ「ハブリツク」其ノ他ノ商業等ヲ借與  
スル一ハ甚ダ為シ難シ蓋シ其ノ借與スル時ニ其ノ當然ニ非ラザル「モノ  
ボリー」等ノ如キ事ヲ為シ法ヲ以テ其ノ利益ヲ取ル様ノ工夫ニテモナ  
サレバ必ラズ其ノ利益ノアル事ノ連續スル事ヲ受合ヒ難シ是ノ故ニ「ハブ  
リツク」等ヲ人ニ借與スルハ唯其ノ設置セルノ職株ヲ借與スト思フ可シ

百五十五章

是ノ「クウーエーズ子」ノ論ニテハ「ハブリツク」ノ人「子ゴレヨシ」政府ノ官員  
教師天主教耶穌教等ノ  
教宗ノ師ナリ学者裁判ノ吏人小使兵卒等皆「ステ  
リール」ト内ニ属スレ共然ルニ向キノ「コルベ」ト「アダムスミツ」ノ論ヨリメ  
「コンメルス」交易「インヂストリイ」ノ交易 便利トテ深ク崇尚セリ蓋シ  
是ノニツノ者直チニ「リツセスナツ」ヨナアルノ為メニナラズト雖モ「リツセスナツ  
シヨナアル」ノ下タ地ト為ル者ナリ且ツ夫レ「コンメルスト」「インヂストリー」ノ  
二者アルノ故ニ「ナチユル」ノ産物ヲ多ク造ツ出ス者ナリ

百五十六章

「コンメルス」ノ緊要ニ支

「コルベール」ノ派ノ者ノ「コンメルス」ノ「バラ」スヲ以テ國ノ「リツセス」ノ増殖  
スルト云フ論ヲ為シ外國ヨリ輸入スル品物ヲ寡ナクシテ而メ其ノ輸出  
ノ物ヲ多クシ以テ外國ノ金ヲ其ノ國へ取り集メント為セリ是ノ論ハ固リ  
上編ニ論セル如ク誤レル者ナリ交易ハ固、其タ國ノ益ト為ル者ト雖モ  
然ルニ其ノ便利タルヤ多ク外國ノ金ヲ取り集メ而メ此ノ國ノ金ノ贏餘  
ヲ致スト云フヲ以テハ決メ之レアズ蓋シ交易ノ支無ケレハ則「ナチユル」  
ヨリメ出ル物ヲ誰カ造リ出ス人アラシヤ若シ今マ交易ノ全ク廢スルノ法  
度ヲ嚴立スルヲ得ル者ナラバ從來盛ニナリシノ田畑モ即チ荒蕪ス  
可シ山林樹木ノ或ハ木材トナレ或ハ刻彫シテ外國ニ輸出セシ者モ

金花堂

徒ニ山中ニ腐朽シ鑛礦モ忽チ廢メ徒ニ禽獸ノ枯骨朽骸ヲ積  
ムノ穴トナル可シ蓋シ交易ノ有ルノ故ニ人皆「ナチユル」ノ産物ヲ造リ出  
スノ動作ヲ為ス者ナリ是ノ故ニ若シ一旦交易ノ廢スル人必ス其ノ動  
作スルヲ休ムルニ到ル可シ

百五十七章

夫レ外國ノ産物ヲ使用スルト固リ國ノ害ニハ為ラザルナリ交易ノ便  
タル所以ニハ此ノ國ノ産物ヲ外國へ遣リ而メ其ノ代リニ外國ノ産物ヲ  
買フ事ヲ得ルニ在リ夫レ此ノ國內ニテ外國ノ物ヲ使用スルニ毫モ其ノ  
妨害アルト莫シ外國ノ物ヲ遣フニハ必、其國ノ産物ヲ造リ出シ而メ

之ヲ賣リ其ノ代リニ外國ノ產物ヲ買フ者ナレハ此ノ本ヲ能ク正ス  
時ハ則外國ノ產物ヲ遣フモ亦猶オ其ノ國ノ產物ヲ使用スルナリ歐邏  
巴ノ北部ノ國ニテハ蒲萄ヲ產セズ而メ其ノ人民ハ皆テ蒲萄酒ヲ飲ム  
ヲ欲ス於是テ蒲萄酒ヲ外國ヨリ買フ為メニ其ノ國ノ產物麥等ノ  
物ヲ賣テ其ノ金ヲ以テ蒲萄酒ヲ買フ飲ムナリ若シ其ノ外國ノ酒ヲ賣  
リシ人ノ所ヨリ為替ヲ此ノ方ヘ向ケテ出ス時等ハ即チ其ノ麥ヲ賣リテ其  
ノ代金ニテ其ノ為替ヲ拂フナリ故ニ其ノ蒲萄酒ヲ飲ムト云フモ畢竟是  
レ猶オ其ノ麥ヲ食フガ如キ者ナリ然ルヲ人或ハ謂フ其ノ蒲萄酒ヲ飲ム  
ヨリ其ノ金ヲ收貯スル善シトスト夫レ是等ノ言ハ或ハ一家ノ家翁ノ  
其ノ家人ヲ戒メテ金ヲ遣フ勿レ金ヲ貯蓄スルヲ要セヨト云フガ如キハ

イ百十

金貨堂

猶オ可ナリト雖モ然ニ此ノ論ヲ推メ之レテ國ニ用ユルハ得ザルナリ假令ヒ  
金ヲ貯蓄スルニ其ノ國ノ「リッセス」ハ毫モ増殖セズ者ナリ國ニ金ヲ要ス  
ルハ之レヲ以テ「ルツクス」ノ用ニ遣フガ為メナリ段々上編ニ論ゼシ如ク國ニ  
徒ニ金ヲ貯蓄スルハ閑支ナル而已尚オ此ノ外ニ外國ヨリ買フ物其ノ  
國內デ買フヨリ其ノ價廉賤ナレバ外國ヨリ買フ支固リ便ナリトス而メ  
其ノ價ノ差ニテ其ノ金ノ残レル分ハ復シテ用ヒテ他ノ品物ヲ買フ為ニ  
使用セラレナリ

百五十八章

「ハブリツク」ノ緊要ナル事

交易ノ便利ナルガ如ク「ハブリツク」及ニ他ノ作業ハ誠ニ緊要ナル者

ナリ蓋シ其ノ動作ニテ直ニ「リツセスナツ」ニナリ「ル」ヲ増殖スル者ト為ラズト雖モ然ルニ遂ニ「リツセスナツ」ニナリ「ル」ヲ増殖スルノ下タ地タリ何トナレハ其ノ動作スル「無ケレバ」ナチユルノ産物モ亦タ造リ出ス者無カル可シ假令ヒ造リ出ス者アリ此之レヲ使用スル「ヲ」得ザル可シ夫レ五金ヲ用ヒテ種々ノ器物ニ造ル「無ケレバ」鑛礦ハ必ズ開ス大工ノ如キ者アラザレハ材木ハ徒ニ山中ニ腐朽セシ而已蓋シ凡ソ「ナチユル」ヨリメ出ル者皆ナ是ノ理ニ

百五十九章

是ヲ以テ「ハブリツク」ハ何処ニテモ其ノ処ヲ擇バス之レヲ建ツル事ハ得ザル者ナリト云フ莫ヲ知ル可シ

言ハハ「ハブリツク」ハ「ナチユル」ノ産物ヲ取リテ製造スル者ナレハ其ノ地ニ其ノ産物ノアル「無」ハ之レヲ建ツル「ヲ」

得ズ假令ヒ其ノ産物少シク有ル迄モ不相應ニ数多ノ「ハブリツク」ヲ建レハ亦タ用ユル所莫シ又タ其ノ却テ害タル者アリ若シ外國ヨリ輸入スル品物ヨリ其ノ性悪ク且ツ其ノ價モ高シ而メ必ズ人氏ヲメ之レ買シムレハ必ズ其ノ害アルナリ夫レ外國ノ品物ノ其ノ性ノ善カラズ其ノ價ノ廉ナラズメ獨リ國內へ輸入シ来タル莫ハ必ラズ得ザル者ナリ

百六十章

經濟學ヨリメ之レヲ見レハ「レンチエイ」或ハ「コンメルシヨシ」或ハ「インヂス」トリ「ル」ヲ為ス者等ノ國ノ便利ト為ル所以ニハ是等ノ者ニテ種々ノ品物ヲ使用シ尽スヲ以テナリ蓋シ其ノ使用シ尽セルニ因テ必ラス其ノ代リヲ造ズシハアル可ラズ而メ之レヲ造ルハ即チ「ナチユル」ノカラ借リテ之レノ土地

ヨリ取ラザルヲ得ズ夫レ「ナチユル」ヨリメノ多品物ヲ造リ出ス程其ノ  
國ノ「レビニーナツシヨナアル」ヲ増殖スルヨリ是ノ故ニ前キニ論ゼシ如ク  
「インヂストリー」及ヒ「コンメルシヨン」并ニ「レンチエイ」ハ直ニ國ノ「リツセン」ヲ  
増殖セズト雖モ必ス「インヂレキト」ニ國ノ「リツセス」ヲ増殖スル者タル  
ト云フノ莫ヲ知ルナリ

百六十一章 「プロヂクチーフ」ノ作業ハ「エコノム」ニ限ル事

夫レ「レビニー、アヌエルハ」エコノミ、ルーラールヨリメ生スル者タラバ彼ノ  
「プロヂクチーフ」ト云フ者ハ獨リ「エコノム」ニアル而已蓋シ「エコノム」ノ動作  
ニテ「ナチユル」ヨリメ造リ出スル物ヲ以テ一般ノ國民ニ他ノ作業ノ代リニ

エコノムノ作業  
アヌエル年ニ出ル

金花堂

分チ遣ハス者ナリ而メ其ノ一般國民ノ他ノ作業ハ悉ク「エコノム」ノ為メニ  
スルニ非ルハ莫シ譬言ヘバ番師ノ番ヲ造ルガ如キ「ハブリツク」ノ主人ノ為メニ  
ナスル又「子ゴシアン」ノ為メニナスル遂ニ復タ「エコノム」ノ為メニ其ノ作業ヲ  
「メヂヤット」ニ為ス事ニ帰ス凡ソ惣國民皆ナ如是ナラサル莫シ即國王  
并執政大臣ト雖モ亦タ「エコノム」ノ為メニ「メヂヤット」或ハ「インメヂヤット」ニ  
勤ムル者ナリ蓋シ「エコノム」ノ手ニテ取リ出スル財寶<sup>リツセス</sup>逐々他ノ人ノ手ニ  
渡リ其ノ代リニ他ノ人ニテ色々ノ作業ヲ為シテ「エコノム」ニ報フ而メ其  
ノ色々ノ作業「エコノム」ノ為メニ大ニ切要ナル者ト成ル夫レ其ノ文明開  
化ノ域ニ進ミシ國ニテハ必ス他ノ人ノ作業ヲ借り資用セザルヲ得ス其  
ノ「タビ文明開化ニ進ミシ後其ノ便」ヲ廢メ復タ「バルバール」夷俗ノ  
作業

ヲ為スト云フハ必ス無キ者ナリ是ノ故ニ土地へ多ク其ノ力ヲ用ヒテ  
作業ヲ盛ニシ以テ他人ノ動作ノ勞直ヲ拂フ入費丈ケノ物ヲ其ノ  
土地ヨリメ取り出サズンバアル可ラス是レ自家ノ「ボ子ール」ヲ為シテ  
兼テ他人ノ「ボ子ール」ヲ為ス者ナリ

百六十二章

「エコノム」ニテ「プロドイ子ツト」ヲ取ルハ如何様ニ多ク取ルニ必復タ他ノ  
人ノ為メトナル者ナリ蓋シ「エコノム」ニ在テ其ノ自家ノ有スル物ヲ盛大  
ニナスハ必ス自家ノ益タリ故ニ其ノ今年ノ「プロドイ子ツト」ハ其ノ翌年  
ニ自家ノ有スル土地等ノ物ヲ良好ニナス為メ遣ヒ或ハ其ノ「カピタル」

イハナシ

金花堂

ヲ多クスル為メ遣フ或ハ又「ルツクス」ノ為メ使用ス可シ假令ヒ如何  
様ノ者ニ其ノ「プロドイ子ツト」ヲ遣フト雖モ必ラス他人ノ力ヲ借シ非  
ズンバ為シ得ズ其ノ他人ニ在テハ其ノ「エコノム」ヨリ受クル物ハ其ノ「プロドイ  
子ツト」ヨリメ出タル者カ將タ「プロドイブルツト」ヨリ出タル者カ更ニ關係スル  
「莫シトハ雖モ然ニ「エコノム」ニテ今年ノ「プロドイ子ツト」ヲ以テ其ノ「カピ  
タル」ヲ多クスル為メ用ユバ翌年ハ其ノ「プロドイ子ツト」又殊ニ多ク  
ナルノ理ナリ而メ之レヲ以テ其ノ遣ヒ出ス莫モ又タ段々多ク成ル可ケレバ  
是レ尤モ他人ノ人民ノ益タルナリ故ニ他人ノ人民ニテモ「エコノム」ノ「プロドイ子ツト」  
ノ段々ニ多ク成ルノ助力ヲ成ス事是レ尤モ其ノ人民ノ為メ宜シキ者  
ナリ

百六十三章

「ナツシヨナール」ト云フ者ハ「ナツシオン」ト云フ者ニ附麗セルト云フ訳アリ  
「ナツシオン」ハ國ナリ「ナツシヨナール」ト云フ者ハ其ノ國ニ千古モ萬古モ  
附麗スル者ヲ謂フナリ故ニ「レビニ」ナリシヨナール」ヲ計勸スル時ニハ土  
地ヨリメ生ズル者ノ外ハ皆ナ非ナリ其ノ運用メ動ク者ハ之レヲ其ノ國  
ニ長ク附麗スル者ト謂フヲ得ズ譬言ハバ「ハブリツク」或ハ「カビタール」ヲ有  
スル者ノ如キ其ノ勝手ニ之レヲ外國へ持チ行ク支ヲ得可シ若シ夫レ  
土地ノ如キハ決テ之レヲ外國へ持チ行ク支能ハズ縱令ヒ如何様ニナス  
ル之レヲ其ノ國ト離ス支ヲ得可ラズ故ニ夫レ國ノ土地ノ良好ニ進ミ

シハ即チ其ノ國ノ良好ニ進ミシト謂テ可ナリ是ノ故ニ假令ヒ寇敵ノ  
侵入メ暴惡ノ事ヲナスモ或ハ我軍ノ大ニ敗績スル事アルモ我田畑ノ  
破壊スル支ナクシバ莫大ノ害トハナラザルナリ

百六十四章

一ツノ國アツテ其ノ富ミヲ為セ復タ他ノ國ノ便利ヲ為ス事必然ナリ  
其ノ此ノ國ト同等ニ文明開化ノ域ニ進ミシ國ト交易ヲナスニ此ノ國ノ  
富ヲ為スヲ妨ゲ而メ之レニ損ヲ取ラシ而メ獨リ其ノ國ノ便利ヲ得富  
ヲ為ス事ヲ為ス者ハ決メ之レ無キ者ナリ此ノ國ニ於テモ他ノ國ノ富ヲ  
為スヲ妨ゲ而メ此ノ國ノ便利ヲ得ルモ亦之レ無キナリ何ト

ナレバ他ノ國ノ富ヲ致ス程此ノ國ノ物ヲ用スル多カル可シ而其ノ代  
リニ輸入スル者次第ニ夥多ナリ夫レ他ノ國ノ「アロスベリテイ」アロスベリテイハ繁昌ナリ  
ヲ妨ゲテ以テ我カ國ノ盛大ヲ致サンヲ望ム程惡心ナルハ莫シ又他ノ  
國ト交易ヲ為セバ以テ我國ノ困窮ヲ致スト云程陋狭ノ見識ナルハ  
莫シ國ト國ト交易スル者ハ大ニ二人ノ恃チスル者ニ異ナリ恃チ奕イヲ為ス  
其ノ一人必ラス損ヲ取ル可シ國ト國ト交易スルガ如キハ互ニ其ノ利益ヲ  
得ルナリ此ノ國ノ物ヲ以テ彼ノ國ノ「ベズワーン」ヲ達シ此ノ國ノ「ミズワーン」  
ハ彼ノ國ノ物ヲ資ツテ達ス夫レ是等ノ引替ヲ為ス彼是ノ際果ノ孰  
レカ損スル者ゾ乎「バランス、アワンダ、ゼエーイス、チ、コンメルス」ノ論ノ誤謬  
セルト云フ莫ハ前ニ精詳ニ論駁セリ夫レ我カ金ヲ以テ我カ入ノ物ヲ

其ノ相當ノ價ニテ買フニ何シノ我カ損ヲ取ル者アラシヤ二國ノ互ニ交易  
スル時ニ其ノ一國ハ始終ニ利獲シ一國ハ始終損失スルト云フ莫ハ其ノ一國  
悉ク惡盜ニメ其ノ一國悉ク愚人ナルニ非レバ為レ得サル者ナリ而メ吾界ノ  
中豈是等ノ事アラシヤ其ノ一國他ノ國ヨリメ物ヲ買フニ始終格外ノ  
高價ヲ以テ買フニ非レバ其ノ損ヲ取ル事ハ無ル可シ故ニ其ノ相當ノ價  
ニテ賣買スル時ニハ「バランス、タセエーイ、チ、メルス」ハ無キノ理ナリ蓋シ此  
ノ國ヨリメ輸出スル物ノ「ワレヨル」大ケノ物ヲ彼レヨリ復タ輸入スルノ理ナリ  
故ニ國ト國トノ交易ハ其ノ利益互ニ相ヒ平均スル者ト見テ可ナリ譬ハ  
一國ハ多ク其ノ品物ヲ出メ其ノ金ノ多ク入ルアリ其ノ各國ト交易スル  
ノ故ニ復タ他ノ一國ヨリ品物ノ多ク輸ツハ代リニ遣ル品物少ク其



ノ不足ノ差ヲ金ヲ以テ償フ事アル可シトテ以テ各國ノ交易ヲ通メ  
之レヲ觀ルハ必ス平均スル者ナリ

百六十五章

人口ハ國ノ「アロスヘリテイ」盛衰ノ標レリ夫レ「ナチユル」ヨリ出ル物ハ  
其ノ區畫アルト莫シ故ニ人口ノ増殖スレバ其ノ取與交易スル物モ  
亦タ増殖スルノ理ナリ夫レ人ハ之レヲ他ノ人ニ資リテ作活スル者ナリ  
然ルヲ古來ノ學者ニテ甚シキ愚論ヲ立レテアリ其ノ論ニ國ニ於テ  
人口増殖スルノ多キニ過グレバ却テ國ノ害タリ蓋シ人口過多ナレバ  
其ノ人皆ナ食ヲ取ル所無キニ至リ大ナル禍害ヲ為スト云ヘリ然ルニ

「ナチユル」ノ理ニ從テ人口ノ増殖スルハ必ラス國ノ富ヲ為セルト繁昌セルト  
ノ標レナリ譬言ヘ人ノ子ヲ生ムハ自家ノ喜トナルヲ以テ生ムナリ而メ其ノ  
生ム時ニ必ラス其ノ生ル者ノ作活ヲ為シ得ル様ノ計アルヲ以テ生ム  
者ナリ是ノ自家ノ喜云々ハ多ク是レ女ノ方ニ係ル母也其ノ作活ヲ  
為シ得ル云々ハ多ク是レ男ノ方ニ係ル父也故ニ國ノ困窮スル或ハ衰弱  
スル時ハ必ラス其ノ人口減ズ國ノ人口ノ増殖スルハ即チ其ノ國ノ富ヲ為  
スト其ノ安穩ナルトノ證ナリ

百六十六章

人口ヲ調ブル工夫ノ変

第一戸数ヲ以テ人口ヲ調ブル変

戸数ヲ以テ人口ヲ調ラブルト亦十分ノ甚ニアラズ總カニ其ノ梗槩ヲ  
調ブ可キ而已何トナレハ戸数ヲ以テ調ラベ一戸毎トニ各四人或ハ各五人  
トナス氏實ニ茫洋タル事ナリ一戸ニ幾人住居スルト云フ支種々事  
故ニテ異ナル者アリ即チ家ヲ造ル入費ノ多寡ニ因ル者アリ土地ノ  
風俗ニ因ル者アリ其ノ商賣ニ因ル者アリ土地ノ寒暖ニ因ル者アリ  
是等ノ支故ニテ一戸ニ人或ハ多ク或ハ寡ナク住居スル者アリ故ニ  
唯其ノ戸数ヲ調ヘシ而已ニテハ其ノ人口ノ調ラベハ為シ得可ラザルナリ

百六十七章

人ヲ一人毎ニ調ブル支是レ亦十分ノ支ニ非ズ蓋シ是等ノ調ラハ

金花堂

其ノ命ヲ奉セル小吏等必ス怠リヲ生スル者ナリト知ル可シ又人ヲ  
一人宛悉ク検査メ漏サル支モ甚ク為シ難シ或ハ其ノ戸主ノ申出  
曖昧ナルヨリメ大ナル謬リヲ生スル者アリ夫レ戸主ニ在テ曖昧ナル  
申出ヲ為スノ事故亦タ種々アリ或ハ其ノ政府ノ命ヲ輕蔑スルニ  
因ル者アリ或ハ恐懼スルニ因ル者アリ 其ノ口多ケレバ其ノ  
税ノ重カラシテ恐ル 或ハ一人ニテ家ヲ  
幾軒モ有スルノ故ニ其ノ戸口一度モ計勘ニテアルアリ或ハ三四度モ重複  
ニ計勘スルアリ是等ノ事故ニ因ルナリ

百六十八章

人ノ生死スル者ヲ一々書記ノ漏サレハ是ニ迫キタルト莫シ即チ蘓教等

ヲ奉スル國ニテハ人ノ生スル或ハ死スル時ニハ一定ノ礼式アル者ナリ是レハ政府ヘノ届ケヨリハ頗ル之レヲ鄭重ニメ人民ノ奉守スル者ナリ是レヲ調べシナラバ生レシ者幾人死セシ者幾人ト云フ事其ノ精密ヲ得可シ之レヲ平均ノ計勳セシナラバ一年ノ中ニ二十九人三分ノ内ニテ一人ノ出生スルアリ三十三人三分ノ内ニテ一人ノ死去スル者アリ是レハ固リ兵乱及ヒ甚キ流行病等ノ無キ平年ノ事ナリ

百六十九章

女子廿人生レバ男子ハ廿一人生ル男子ハ多ク未タ其ノ成丁セザル内ニ死ス其ノ童子ノ時ニ死スル者ノ些シク多キヲ以テ其ノ成丁スルニ及ン

テハ男女ノ数大抵相ヒ平均ス凡ソ人ノ生命ハ平均メ三十三年半ト為ル百年ノ間ニ三代ヲ傳フ

百七十年

國ノ繁昌セル時ニ計勳スレバ人ノ夫婦ト為リ居ルノ間タ平均メ一夫婦毎ト十二年ニ當ル而メ一年ノ内ニ新夫婦ト為ル者男女百二十人ノ内ニテ嫁娶ノ事一次アリ大抵六十人ノ男子ニテ一人ノ娶ル者アリ六十人ノ女子ニテ一人ノ嫁スル者アリ而メ三夫婦毎ト一年ノ内ニ三子ニ生ス而メ人ノ婦タル者二十七人毎三年ノ内ニ四人ノ孀婦ト為ル者ナリ

百七十一章

大凡ノ平均ニテ一夫婦毎ト四人半ノ子ヲ産ス則チ二夫婦ニメ九人ヲ産ス四夫婦ニメ十八人ヲ産ス然ルニ人間ハ半バ十六ヨリメ内チ死ム即チ此ノ四夫婦ニテ産スル十八人ノ子ニテ九人ハ死ス其ノ成長スル者九人ノ内ニテ八人ハ其ノ父母ノ教ヲ代テ填入レ補テ者トシ一人ノ増殖トス是ノ故ニ人口ハ必ラズ増殖スルノ計勸タリ尚オ此ノ外ニテ緊要ノ事ハ政府ニテ人口ヲ計勸スル時ニ男女ノ密通メ生ミシ子ヲハ計勸スルニ及バサルナリ是ノ密通ノ子ハ大抵四百人ノ子ニテ其ノ成丁トナラザル内ニ三百九十九人迄死ス此ノ事ノ證據ヲ逐々分明ニ為サズニバアル可ラズ是レヲ分明ニスルニハ耶蘇教等ノ教師ニ善ク命ジテ童男女ノ「コムニオン」スル時ニ

金瓶堂

「コムニオン」トハ其ノ教宗ヲ奉スル家ノ童男女ノ成人スル時ニ寺ヘ行キテ拜禮スルヲアリ

簿帳ヲ造テ其ノ処へ出ル童男

女ノ夫婦ノ際ニテ産セシ者ト密通ニテ生レシ者トヲ其ノ帳ヲ分テ記注セシナラバ則チ此ノ莫分明タルヲ得可シ

百七十二章

歐羅巴ニテ尤モ文明開化ノ殊絶セシ國ニテハ「ナチュル」ノ産物ヲ造リ出ス人カニ三人アレバ「タラバイル」コンメルス或ハ「レンチエイ」ニテ作業活スル者一人アリ其ノ他ノ國ニテハ大抵四人ノ内ニ二人位ノ者ニ當ル

百七十三章

國ノ文明開化ハ大ニ國ノ「リツセスナツシヨナール」ニ關涉スル者ナリ  
國ノ開化セル程ニ其ノ「ルツクス」ト及ヒ「リツセス」ガ必ズ盛大ナリ是レ實  
ニ道理ノ必然ナリ夫レ田畑ヲ作ル者ニテ「ルツクス」ヲ為セバ必ズ「コンメ  
ルス」及ヒ「インダストリー」ノ利益ヲ獲ル者トナル又タ「コンメルシアン」或  
ハ「インダストリー」ノ人ニテ「ルツクス」ヲ為セバ其ノ便利復タ田畑ヲ作ル人  
ニ關係メ益「ナチュル」ノ産物ヲ盛大ニ造リ出ス事トナル

百七十四章

文明開化トハ何物ゾ第一ニ人間ノ知識ニ在リ次ニ人間ノ心術人  
間ノ行履ノ道ヲ盛明スルニ在リ而メ以テ「ナチュル」ノ力ヲ申テ其ノ

金花堂

便利ノ為メニ使用スルニ在リ是レ則チ文明開化ノ本ト看ル可シ言ハ

ノ知識ヲ充擴シ人間ノ心術行履ヲ修正盛大ニメ以テ人間ノ力ヲ強クシ而メ「ナチュル」  
ノ力ヲ制メ之レヲ使用スルニ在ルナリ

百七十五章

政府ハ國ノ「リツセス」ヲ盛大ニセズハアル可ラザルノ理ヲ有セル者ナリ故ニ  
文明開化ノ國ニ在テハ其ノ政府必ス國ノ「リツセス」ヲ盛ニ増殖スル  
ヲ務メリ其ノ然ル所以ノ理ハ蓋シ其ノ國ノ「リツセス」ノ増殖スル程ニ  
國ノ「シユルテ」「シユルテ」ハ安心ノ本ニ「シユルテ」立テバ則チ其ノ國民隨 安心ス  
故ニ「シユルテ」ハ猶オ國ノ堅固ト云フガ如シ  
隨テ益立チ人民ノ理亦タ益明著ス是レ固リ政府ノ職掌ナリ故ニ  
何等ノ事ニテモ其ノ職掌ヲ盛大ニスルノ務ハ「リツセス」ヲ増進シ國ヲ繁昌  
ニ進ムルノ事務ヲ云フ

宜シク即チ之レヲ施行ス可シ是即チ政府ノ理ナリ

何ヲ以テ政府必ス「リツセツス」ヲ増殖スルヲ要ス可キ歟ト云ハ蓋シ

「リツセツス」ノ増殖スル程後テ其ノ「シユルテ」益立チ則チ人民

安心ス故ニ政府ノ職掌ハ「リツセツス」ヲ盛大ニスルヲ要スルナリ

百七十六章

凡ソ人民皆ナ本来固有セルノ理ドローア英語ノリト権アリ然ルニ人民渙散メ紛一

ル所ナケレバ其理権ヲ保守スル能ハズ於是テ人民相ヒ團聚シ

而シテ其ノ理権ヲ保守セントスル者ナリ故ニ之レガ政府タル者假令ヒ

一般ノ更利ヲ成ス事ナリト云フモ其ノ理ニ逆テ其ノ事ヲ為ス可ラ

金花堂

ズ故ニ一般ノ便利ハ只大「シユルテ」ヲ立ツルニ在リ而メ「リツセツス

ニ在ル者ニ非ズト雖モ然ニ「リツセツス」ヨリメ「シユルテ」由テ出ルナリ

言ハハ國ヲ繁昌ニ進ムルハ「リツセツス」ヲ盛大ニスルニ在リ「シユルテ」

モ亦タ「リツセツス」ヨリメ出ルナリ然ニ政府ニ於テ只管「リツセツス」ヲ

盛大ニ起サントシ却テ人民ノ理ニ逆フ事勿ル可シ故ニ政府ノ施設

ハ宜シク「シユルテ」ヲ第一要務トシ而メ「リツセツス」之レニ次ク可シ

百七十七章

経済学ヨリメ「モーナルシ」有限継続一頭政治トヲ見ル如何シ夫レ

経済学ヨリメ之レヲ觀レバ有限継続ノ「モーナルシ」ヲ以テ最モ宜

シトス何トナレハ國ヲ文明開化ニ進メ及ヒ「リッセス、ナツシヨナール」ヲ  
盛大ニナス等ノ事務ヲ為スニ其ノ君主即チ其ノ吏ヲ以テ即チ自  
家ノ利ト為メ之レヲ為ス者タレバナリ他ノ政治ニテハ其ノ政府ニ立テ君  
臨スル者其ノ「リッセス」ト為ル者ノ意趣自ラ相ヒ殊ナリ而メ其ノ  
國民ノ「リッセス」ヲ暴征剥取メ以テ自家私有ノ利ヲ營スル者アリ  
若シ「モータル」ニテハ決テ是等ノ望ハ無キノ理ナリ蓋其  
ノ自家ノ「リッセス」モ其ノ権カモ並ビ皆ナ合セテ其ノ國ニ在リ是ノ  
故ニ國ノ富ヲ致シ國ノ開化ニ進ム程其ノ自家ノ利トナリテ宜キハ  
ナシ為シ即チ自家ノ為メニ動作スル者ト為メ大ニ精勵勉強スル者  
ナリ故ニ其ノ税ヲ收ル如キモ亦唯其ノ立法一定セルノ税課ヲ以テ

金花堂

自家ノ古ク入用夫ケノ物ヲ公然明白ニ收取スルナリ蓋シ其ノ收取  
スル税ノ多寡モ亦タ其ノ國ノ富ヲ致スニ從テ相ヒ殊異スルナリ言ハハ  
富ヲ致  
ヒバ其ノ税入モ亦從テ多シ即チ其ノ自家ノ利益タリ 若シ夫レ「モータル」  
故ニ其ノ征暴斂ニ戒ムナリ是レ利ヲ以テ言フノ君主其ノ國ノ土地ヨリメ産出スル毎年ノ「プロドイ子ツト」ヨリ多ク過  
取セントスレバ必ス翌年ノ土地ヨリメ産出スル物ヲ減剥ス如是スレハ  
段々ニ其ノ國貧弱シ其ノ自家ノ人民益困窮メ遂ニ其ノ國王自家  
ノ困窮ヲ取ル是レ亦必然ノ效也是レ害ヲ以テ  
言フ夫レ「プロドイ子ツト」ヲ  
悉ク浚取テ遺サレハ其ノ土地ヲ經營繕治メ次第ニ善クスル事モ  
能ハザルニ至リ於是テ其ノ毎年産出ス可キ夫ケノ物隨テ産出セムル  
能ハズ彼ノ天災水旱疾疫ノ如キノ防備亦タ施設スル能ハザル即チ其

ノ國ニ君主タル者其ノ自家ノ人民ヨリ「レビニー」ヲ取り長ク其自家ノ須用ニ供シ取ラントスル「レビニー」ノ本ヲ傷害破壊スルナリ

百七十八章

政府ニ於テ人民ノ理権ヲ保護スル是レ「リッセッス」及ビ「インヂストリー」ヲ盛大ニ進ムル第一ノ要務タリ夫レ人民安心スル所ナク或ハ其ノ理権著明ナラザルガ如キアレバ「リッセッス」及ヒ「インヂストリー」ハ必ス蕩然タリ蓋シ人民ノ汗ヲ流シ辛勤而メ利獲シタル物ヲ早晚政府ニ暴取セラル「レ」ヲ保タザレバ必ス其ノ作業ヲ為スノ人ナシ是ノ故ニ真ニ勉強動作スルノ職人ハ賢明上ニ在テ善ク治平セル國ニ非レバ必ズアル「レ」莫シ

「デスポツチスム」ノ政ヲ為ス國ニテハ其ノ人民驕汰スルニ非レバ則急情斗リテ「レ」ノミ若シ農業ヲ為スノ人其ノ造リ出セル物ヲ悉ク他ノ人ニ遣ラザルニ得ザル如キ法ノアル國ニテハ其ノ農民其ノ田畑ヨリメ利獲セシ物ヲ以テ之レヲ酒ト為メ飲尽ス者ナリ如シ其ノ自家ノ為メニ其ノ作業ヲ為ス者ナラバ必ス儉約メ其ノ家ヲ立テ其ノ将来ヲ遠慮メ逐々其ノ作活ノ安樂ヲ得ル様ニ其ノ作業ヲ為ス者ナリ是ヲ以テ其ノ政府ニテ暴政ヲ為セバ其ノ之レヲ為ス毎トニ即チ政府ノ困窮ヲ取ルノ理分明ナリ夫レ「アロドイ子ツト」ヲ時々ニ精確ニ調ラベ得ル者ナラバ其ノ調ベヲ以テ其ノ時々ノ政府ノ政ノ善惡ニ按照メ之レヲ觀ヒ其ノ暴政ヲ為ス毎トニ政府幾何ノ損失ヲ取ル者欤即其ノ國幾何ノ損失タル欤ト云フノ



各種ノ体裁ノ  
政治ニ皆ナ通ナ  
然リ

計勦分明ニ做シ得可シ蓋シ斯ノ理タルヤ一般制度ノ体裁ニ関ス  
立君独裁ノ政府ノ如ニテモ亦タ是レヲ外ルハ莫シ

百七十九章

「インゲストリー」ノ「リベルター」ヲ政府ヨリメ暴ニ妨害スル「プロスヘリ  
ター」ナツシヨナアルニ對シテ無理ノ甚シキ者ナリ凡ツ「プロスヘリター」ナ  
ツシヨナアルニ對シ最モ無理ナル「リベルター」ヲ暴ニ妨害スルヨリ  
甚シキハ莫シ夫レノ人民他ノ人民ニ向テ暴ノ事ヲ為スハ政府ヨリメ  
之ヲ禁制スルノ理アリ是レ即チ政府ノ職掌ナリ然ルニ今モ或ハ彼ニハ  
如是ノ莫ヲ為セヨト命シ此レハ如是ノ事ヲ為ス勿レト制シ

商社ヲ取建  
テ為ソノ類  
金花堂

テモノボトト他ノ人ノ便利ヲ得セシメントシ是レ尤モ道理ノ法ニ負ク者  
為スノ類  
ナ、實ニ如是メ他ノ不便利ヲ顧ミズメ獨リ彼ノ便利ヲ得セシム等ニ  
至ツテハ無理ノ極ナル者ナリ

百八十章

夫レ是ノ故ニ直ノ商賣ハ縱令ヒ些ノ妨害ヲ為ス即チ無理ナル者  
タリ尚オ此ノ外ニ其ノ妨害ヲ為ス事ノ大ニ不可ナル所以ノ者二件アリ  
第一件ハ即チ上ニ論述セシ如ク一般ノ「インゲストリー」ニテモ之レヲ極メテ  
自由ニ為シタレバ決メ他ノ人ノ害ト成ル莫シ夫レ一人ノ者ノ商賣ヲ盛  
大ニ為シ是レヲ以テ尽ク一般ノ人ノ「リツセツス」ヲ占ムルト云フノ恐ハ商賣

ノ「リベルター」ヲ得タル國ニテハ決メ無キ者ナリ蓋シ商賣ノ「リベルター」ニ成テ居レバ何人ニテモ勝手ニ其ノ利益ノアル商賣ヲ為ス莫ク得可シ然ラバ則チ其ノ國民ノ内ニテ商賣ノ仕方他ノ人ノ便利ヲ妨グルヲ謀ル者アレバ唯其ノ人ト誰シモ商賣ヲ為サズモ更ニ他ノ良民ト勝手ニ商賣スルヲ得可ケレバ更ニ其ノ患ナシ

第二件夫レ國ノ便利ハ其ノ國民ノ一般ノ便利ヲ通ジテ看タル者ニ在リ是ヲ以テ商賣ハ一切之レヲ其ノ「リベルター」ニ為サシムレバ人々皆其ノカノズク夫レハ動作メ其ノ利獲ヲ營ム者ナリ夫レ如是メ人々皆各其ノカヲ盡シ人々其ノ自家ノカノ及ブ夫レノ利獲ヲ取り即チ之レヲ合スレバ自ラ其ノ國ノ富ヲ為ス者タル理ニハ非ズヤ

百八十一章

夫レ「インヂストリー」ノ「リベルター」ヲ得サスト及ヒ人民ノ私有ヲ保護スルハ帝ニ強メテ道理ノ法ニ從フ者而已ニハ非ス即チ如是ナラザレハ政府ノ利トナラザル者アリ蓋シ商賣ヲ猥リニ為スヲ許ス可ラズト云フノ論縱令ヒ何等祭然可聴カ如クモ將タ商賣ノ取締リヲ政府ニテ為サズンハアル可ラズト云フノ論何等ノ可喜カ如クモ振古以來是等ノ事ヲ為シタルノ國ハ必ラス其ノ「プロトイ子ツト」ヲ段々減ジ而メ其ノ「リツセス」ナツシナアルヲ頗ル匱乏メ貧弱セル者ナリ是レ實ニ凡ソ政府タル者ノ宜シク其ノ照證メ以テ鑒戒ト為メ可ナル者ナリ

百八十二章

「エコノミポリチキ」ヨリ政府ノ目的ヲ觀ル時ハ如何ナルノ目的ヲ立タル者ヲ以テ可ナリト為ル歟

「ポリチキエコノミ」ニテ政府ノ動作ヲ觀テ考ヘル時ニハツノ大目的アリ何等ノ支ニテモ政府ノ措置皆ナ其ノ目的ニ歸スル様ニ為サズンバアル可ラズ須臾モ其ノ目的ヲ失フ可ラズ蓋シ是ノ大事ノ目的トハ國ノ「プロヂイ子ツト」ヲ盛大スル事ニ在ルナリ故ニ政府ノ措置ノ當否ヲ「エコノミ」トナキニテ裁スルニハ唯其ノ「プロヂイ子ツト」ノ因テ盛ニテ致スト否ヤトニ依テ之レヲ觀テ可ナリ夫レ人間ノ「ドロア」ニ負ク支ハ論ズル勿レ凡ソ無

理ノ支ヨリメ便利ノ支ノ起ルト云フ支ハ一切之レ無キ者ナリ是レヲ以テ「エコノミポリチキ」ト雖モ「シユスチス」ノ在ル処ハ即チ隨テ其ノ便利ヲ得ル者ナリ

百八十三章

國益タル支ヲ新タニ為サントスル時ニハ其ノ未タ之レヲ起功セサル前ニ宜シク熟慮ス可キ支「エコノミポリチキ」ニ於テ在リ

「リツセツスナツシヨナール」ヲ増殖セントシ或ハ國ヲ文明開化ニ進メントスルノ事ヲ新タニ施設セントスル時ニハ其ノ政府ノ第一ニ注意熟慮ス可キ支ハ其ノ之レヲ為スノ目的ヲ立ツルニ在リ即チ其ノ目的ト云フハ政府ニテ之レヲ

為ン欲將々之レヲ其ノ人民ニ任スル國益ニナル者欲ヲ十分ニ熟慮審思  
ス可シ

百八十四章

允ソ「インデストリー」ノ者ハ其ノ政府ノ手ニ在ルヨリ其ノ人民ノ手ニ  
在ル方其ノ便利必ス多シ故ニ前条ニ云ヘル如キノ支ヲ慮リタル時ニ之  
レヲ人民ニ任シタル者ヲ便ナリトスルニ決シ而メ其ノ事「インデストリー」ニ属  
スル者ナラバ是等ノ決ハ尤モ之レヲ得タリト謂フ可シ夫レ政府ニテ是等ノ  
事ヲ為サントスレバ必ズ其ノ之レノ為メ吏員ヲ遣ハサルヲ得ズ然ルニ允ソ  
何等ノ事ヲモテモ政府ト人民ト同様ノ支ヲ為セバ政府ノ方必ズ人民ニ

輸スル者ノリ何トナレハ自家ノ為メニ作業ヲ為スト人ノ為メニ作業ヲ  
為トニテハ必ズ其ノ自家ノ為メニスル者頗ル勉強メ動作スル者ナリ加之  
ニ其ノ職人ノ些ノ不正直ノ支ヲ為ス者モ人民ノ目ニテハ視ル可ケレ政府  
ノ吏員ノ目ニテハ視ル可ハサル者ナリ將タ細微ノ欠マデ儉約スル政府  
ノ府ノ目ニテハ及バサル者ナリ然リ而メ其ノ高賣ト云フ者ハ如是ノ些少ノ  
物ヲ積ンデ以テ大利益ヲ致シ又大損失モ能ク調ラベタラハ些少ノ  
物ヲ積ミシヨリメ致ス者ナリ古来政府ノ高賣ヲ為セシ者ヲ觀ルニ  
其ノ政府ニテ一事ヲ興サントスル毎ニ則チ必ズ其ノ人民ニテ其ノ同高  
賣ヲ為ス事ヲ抑制セザレハ政府ニテ決メ其ノ高賣ヲ為シ得サル者  
ナリ故ニ政府ノ高賣ハ必ズ之ヲ「モノポール」ト為サレハ則チ能ハサル者

トス夫レ「モノポール」ナル者ハ唯其ノ無理ナル支ト云フ而已ニ非ズ決メ政  
府ノ利益ト為ラザル者ナリ即チ「リベルター」ヲ縮束スル者タリ其ノ政  
府ノ損失タル所以シテ者ハ益シ此ノ「モノポール」ヨリメ取ルノ利益ハ一般ノ  
商賣ヲ「リベルター」ニ為メ之ヲ取ルノ利益ヨリ其ノ相ヒ劣ルノ頗ル甚  
シ何ノ故ニ然ルト云ハ人民政府ノ「モノポール」ニテ造レル品物ヲ買ハント  
スレバ其ノ之レヲ買フ代リニ遣ルノ貨物尋常商人ノ処ニテ買フヨリ  
餘程多ク遣ラザルヲ得ズ然ルオハ即チ「アロドイ子ツト」是ヲ以テ減  
削スルナリ夫レ「アロドイ子ツト」減削スレバ其ノ政府ノ「モノポール」ニテ收  
取ル者ヨリ其ノ損失必ズ大ナリ

百八十五章

政府ニ於テ如何ナルノ事ヲ任<sup>擔當</sup>ジテ可ナラン乎凡ソ人民ノ私有ヲ  
保護メ安心セシムル莫<sup>レ</sup>是レ政府ノ宜シク為ス可キ者ナリ又「リベルター」  
ヲ明ラカニスル事ヲ政府ニテ尤モ宜シク務ム可キハ固リ言ヲ待タザル者  
ナリ

百八十六章

政府ノ「レガール」ノ外ニ在ル物ニメ又「インヂストリー」ニモ屬シ難キ  
者ハ<sup>譬ハ</sup>如キ類<sup>ノ</sup>「ドロア」ニ於テハ之レヲ政府ヨリメ為ス<sup>ハ</sup>將タ或  
ハ人民ニ任<sup>ス</sup>ニ如何様ニテモ可ナリトス然ルニ政府ニ在テハ到底猶

オ人民ニ任ヘ者ヲ以テ便ナル者トス蓋シ是等ノ事ハ人民ノ互ニ相ヒ  
信ジ領養シ然ル後ナラデハ為スコトヲ得ザル者ナラバ政府ノ手ニテ之レ  
ヲ為ス無キ方ヲ宜シトス 「バンク」等ノ如キ 即是ナリ 夫レ權威ヲ以テ強ヒテ人  
民ヲ壓制シ其レヲメ己ムヲ得ズ屈從セシメ強メテ其ノ相ヒ信ジ領養  
セシムルヲ為スコト堂々タル政府ノ体裁ヲ失シ甚ガ不可ナル者ナリ然ルニ  
又タ到底政府ノ官吏ヲ以テセズ人民ニ任シタル者ニテハ人民一己ノ私  
ヲ營ミ却テ其ノ害アル様ノ支アル欵將タ或ハ人民ノ力ニテハ能ハサル  
若アル欵ノ如キ支アラバ政府ニテ任<sup>擔當</sup>ジテ之ヲ為メ可ナリ是等ハ「エ  
コノ」ポリチキニテモ亦タ敢テ否トセザルナリ

此章然ルニ又タ到底ニ至ク以下ノ意大抵政府皆ナ之レヲ明辨セ

金龍堂

ズメ多ク之レヲ誤リ用ユル者ヨリメ大ニ其ノ害ヲ取ル者アリ蓋シ人  
民ノ開化ニ進ミシ程隨テ政府ノ手ニテ施<sup>取扱</sup>為スル者ヲ少ナクセズ  
ハアル可ラズ故ニ人民ノ知識ニ應メ政府ニテ其ノ多寡煩簡ヲ  
斟酌スルヲ為ス可シ故ニ是等ヲ以テ則其ノ國ノ盛大ヲ致セル者欵  
否ヤ欵或ハ其ノ政府ノ文明開化ナル者欵否ヤ欵トヲ觀ル證ト  
ナス可キ者ナリ

百八十七章

公吏ヲ仲人ノ入テ内治スル支甚タ不可ナル者ナリ夫レ國ノ盛シ

ナルヲ致スハ刑法官ノ施為ニモ大ニ關スル者ナリ政府ニテ尤モ深ク  
注意メ宜シキ者ナリ蓋シ是ニ由テ人民ノ理ヲ保護スル者タレバナリ  
是ノ故ニ公吏ハ成ル大ケ之レヲメ寡ナカラ使ントスルノ論ハ吾レノ甚々  
不解ル者ナリ夫レ公吏ノ数ノ減少スル者ハ決メ其ノ刑法官ノ其  
ノ宜シキヲ得タルノ故ト云フ者ニハ非ラズ却テ其ノ在上者ヨリメ無理ノ  
暴虐ノ事ノ逐々生スルノ證ト為スコシ或ハ刑法官ノ法律及ビ  
其ノ施行ノ甚々失セヨリメ然ル者モアリ即チ公吏有テ之ヲ刑法  
官ニ訴出ルニ其ノ裁判ノ偏頗等アル故ニ人民自ラ止テ之ヲ刑法  
官ニ訴へ出ト、於是テ其ノ公吏減少スル者アリ夫レ其ノ人民ノ安  
樂ニ生活シ及ヒ其ノ政府ノ誠ニ道理ヲ得タル國ニテハ若シ万一其ノ

金花堂

無理ノ暴虐ナル吏アレハ人民則チ之レニ敢テ抗抵スルノ氣力アリ而メ  
其ノ裁判亦、訴へ出ツルハ毫モ畏憚スル吏ナシ若シ夫レ無理無法「テスボツチスム」  
政府ニメ其ノ人民ノ困窮セル國ニテハ公吏ノ數必ラス寡ナシ則其ノ  
刑法官へ訴へ出ル吏モ從テ稀少ナリ夫レ人民其ノ在上者領主或ハ官吏  
ニ對メ公吏ヲ為ス者ハ必ラス其ノ上ニ抗抵スル大ケノ強敢ノ氣力ナク  
ンハアル可ラス是ヲ以テ公吏ノ有ルハ其ノ國ノ繁昌ノ表タリ又々其ノ國ニ  
「リベルテー」ノ善ク十分ニ植立セルノ標タリ是ノ故ニ公吏ヲ仲人ニテ内  
治スルト云フ吏ハ決メ誇ル可キ者ニ非ラス夫レ貧窮卑賤ノ者ト富  
民貴人トノ際ノ公吏ヲ仲人ノ之レニ入テ治ルハ穩當ノ者ト謂フ可ラス  
其ノ際必ズ種々ノ無理ノ吏アル者ナリ譬へ政府ノ官員其ノ威權

ヲ挾デ以テ下民ニ臨ミ諭解等ヲ為セバ到底其ノ無理ノ支ナキヲ保  
タズ暴威ヲ以テ無理ニ壓伏スル事必ラス多シ是等ノ無理ヲ做シ得  
可キ制度ハ経済学ノ上ヨリメ大ニ之レヲ不可ナリトス蓋シ彼ノ公事  
ヲ内治スルガ如キ假令ヒ之レヲ以テ公吏ハ寢ム所其ノ必心中互ニ必ラス  
大ニ遺憾ヲ抱ク者ナリ畢竟其ノ自家ノ心ニテ各自ラ道理ト認  
メシ者ヲ互ニ抑ヘテ堪忍スル者ナレバナリ是ノ故ニ仲人ニテ内治セル者ハ  
必ス互ニ其ノ怨恨ヲ遺コス故ニ法律ヲ以テ公然ト其ノ裁判ヲ取ル者  
ニラハ却テ其ノ人ノ自ラ噉シトスルヲモ速ニメ相ヒ愈ル者ナリ

百八十八年

金花堂

金ヲ借リテ拂ハス者ハ宜シク急ニ嚴重ニ之レヲ罰ス可シ  
借金ノ還ルル者其ノ政府ヨリメ即チ其ノ家財ヲ没入シ或ハ其ノ  
家族ヲ捕縛等メ之レヲ処置スルヲ急ニ為スヲ要ス可シ夫レ誠ニ如  
此スレハ「クレヂット」頗ル樹立シ「ナツシヨナール」ノ「アロスベリデー」モ亦  
益々盛大ス故ニ借金メ還シ拂ハス者ノ嚴重ニ処置セラルノ法律ノ  
確立セル國ニテハ人民ノ「クレヂット」ヲ相ヒ取ルヲ必ス頗ル厚キ者ナリ  
「ビツポ、テーク」土地等ヲ其ノ引當ニメ金ヲ借貸スル  
ト云フ者ハ固リ宜シキ者  
ナレバ然ルニ又タ是ヲ以テ人間ノ身上ニ固有セル「クレヂット」ヲ喪フ様ト  
ナリ徒ニ土地等ノ引キ當テニ因テ「クレヂット」ヲ造為スル者トナルナリ  
且ツ官府ニテ其ノ書面ヲ收取シ或ハ之レヲ其ノ簿帳ニ記注シ及ヒ其ノ



書付ケテ為ル等頗ル煩擾ナル者ナレハ寧シロ人間ノ身上ニ固有セルノ「クレヂット」ヲ信ジ取ル方却テ煩擾ナラズメ其ノ種々ノ作用ヲ費マス一莫ル可シ

百八十九章

土地ノ風俗ニテ仕来ノ條例ニ因テ遵守スルハ宜シキ者トス在昔一定セル法律ノ未ダ立タガル前ハ一切人間「ドロー」ノ規則及ヒ一切交際上ニ關係セル道理ノ法等皆ナ自然ノ仕来リニ由テ生ゼシ者ナリ是ノ故ニ交易ノ法ノ如キモ真ノ法律ノ未タ及バガル処迄モ仕来リノ條例ニテハ行届ケル者ナリ是等ノ仕来ノ條例ヲ真ノ法律ヲ

以テ更ニ之レヲ確定シ以テ之レヲ遵守セシムル事之レヲ學者ノ討論メ新ニ法律ヲ一ハル者ニ視レバ大ニ勝レル者ニメ且ツ智ナリト謂フ可シ夫レ羅馬ノ最モ良法ノ如キモ亦タ本トノ仕来リノ條例ヨリメ出タル者ナリ即チ為替ノ法ノ如キ是レナリト知ル可シ

百九十章

其ノ一國ノ内ニテ各地々々其ノ法律ノ殊ナルハ必ズシモ害アル者ニアラス是レハ一般ノ大法律ヲ指ス者ニアラズ經濟學ニ夫レ其ノ一國內ニテ各州各郡關係セル高賣ノ法等ヲ謂フ者ナリ其ノ法ヲ殊ニスルニ決メ不都合ノ支ナシ却テ「リベリテ」ノ能ク樹立セルノ證ト為ス可シ蓋シ其ノ法ハ必ズ仕来リノ條例ヨリメ出タルノ法ニメ

即チ其ノ各地ノ「ヘズワーン」ニ由テ成リシ者ナリ故ニ或ハ田舎ト城市ト各其ノ法ヲ殊ニセル地方ハ必ラス其ノ政府ノ政ノ寛緩ナルト云フノ證據トナルヘシ若シ夫レ「デスポツチスム」ノ政府ノ如キハ各地方々々其ノ法悉ク相ヒ同ジクメ一モ其ノ殊ナル者莫シ

百九十一章 刑法ノ支

國ノ刑法ハ毫モ偏頗ナク奉行ス可キ者ナリ其ノ法律ヲ確守メ些ノ寛假ナク悉ク其ノ法ニ拠テ施行ス可シ但「ソベレン」ニ人ノ命ヲ救助スルニケノ時<sup>ニ</sup>有ズル者ハ或ハ裁判役ヨリ此ノ者如是々々ノ罪アリト雖モ然ルニ其ノ情哀レム可キ者アリ請フ時ニ「ソベレン」ノ權ヲ以テ之レヲ

宥メヨト願フ時ニ「ソベレン」ハ則チ其ノ書付ケテ下タシメ之レヲ宥助スルアリ其ノ他<sup>ハ</sup>「ソベレン」ノ如ク施行セシバアル可ラス夫レ惡ヲ懲レ罪ヲ罰スルハ勿論「エコノミポリチク」モ大ニ關係スル者ナリ何トナレハ夫レ妄判ヲ為シ或ハ偽贋ノ物ヲ造リ或ハ偷盜スル等ノ事大ニ商賣ヲ盛大ナラシムルニ害ス故ニ其ノ法律書ニ載スル者ヨリ其ノ罪人ノ罰ヲ輕減セントスル莫大ニ政府ノ失體ニメ不可ナル者ナリ若シ果メ如是スレバ其ノ罰ハ唯名アル而已蓋シ其ノ罪ヲ犯ス者ハ其ノ奸犯セルニ由テ得ル所ノ利益ノ多キ者程ニ罰モ亦タ人ヲ畏避セシムルノ為メ之レヲ重クセズンハアル可ラス是レ則チ罪惡ヲ懲ラシムルノ為メ也或者ノ論ニハ罪人ヲ罰スルニハ其ノ惡ヲ犯セル所以ニノ意趣ヲ罰スルヲ要ス且ツ夥多ノ金ヲ利獲

センガ為メニ思ヲ犯ス者ノ如キハ即チ宜シク科料ヲ以テ之ヲ罰ス可シト  
云ヘリト雖モ余ハ敢テ決メ之レニ同意セズ夫レ人ノ惡ヲ為ス者ハ其ノ許  
マノ利益ヲ得ル亦從テ其ノ許マノ危懼アルヲ固ヨリ預ジメ知所ナリ  
即チ夥マノ利益ヲ取ラント為セハ其ノ或ハ過誤スル時ニハ亦タ必ス夥  
マノ損ヲ取ルト云フ莫是レ亦タ其ノ預ジメ知所ナリ夫レ如是ク預ジメ  
慮ル者ナルノ故ニ假令ヒ科料ヲ以テ之レヲ罰スル旨テ毫毛モ之レヲ懲ス  
所莫シ是ノ故ニ宜シク罰ハ其ノ身ニ加フ可シ下獄斬首  
等ノ如キ人ノ罪ヲ犯セルノ  
意趣ト其ノ罰ノ景況ト相ヒ殊ナル程ニ其ノ罰大ニ功驗メ萬惡ヲ  
懲シムルニ足レレ其ノ罰慘虐ニ失スレハ復タ旋テ人ヲ畏ス者トナス  
卦テ其ノ罪セラル者ヲ人ノ之レヲ哀レム可シ夫レ方今ノ如キ人ノ私有物ヲ

金花堂

保獲スルノ法到底未タ十分ナラザル者ナリ

百九十二章 牢獄ノ支

牢獄ハ善ク之レヲ改革スルヲ要ス昔シ「ベンシリワニヤ」國ニテハ大ニ善  
美ナルノ牢獄アリ宜シク之レニ倣フテ改革スルヲ為ス可シ夫情リナル  
者ハ凡百ノ罪ノ母ナリ而メ粗慣ルノ娘ナリ是ノ故ニ凡ソ牢獄ニ  
囚ワル者ハ宜シク之レニ作業ヲ為ス支ヲ習ハシムルヲ要ス蓋シ牢獄  
ナル者ハ是レガ為メニ設クル者ナリ夫レ國民皆ナ其ノ作業ヲ為シ而メ  
其ノ自家ノ「子ツセツセル」ヲ利獲スル者ナリ故ニ牢獄ニ囚ワル者モ  
亦タ自家ノ其ノ内ニテ作活スル大ケノ「子ツセツセル」ヲ辨セザル可ラス

其ノ他其ノ本人ノ居ル所ノ獄室ノ屋賃及ヒ其ノ守獄者ノ給金モ  
出サズハアル可ラサルノ理ニ非ラスマルノ世界ノ人民ノ作活スル皆ナ此ノ  
理ヲ以テセサル莫シ而メ独リ盜兇等ハ徒ニ人ノ厄介トナリテ作活スル  
ノ理アラシヤ縱令ヒ何等ノ品物ニテモ之ヲ徒ニ人ニ與フルノ理ナレ但其  
ノ作業ヲ做得ル様ノ處分斗リハ是レヲ政府ニテ徒ニ之ヲ為シ遣メ可  
ナリ即チ如此キ牢獄ノ取締リハ「子ゴリアン」或ハ「ハブリック」ノ會社ヲ  
置キ而メ是レ等ニテ此ノ牢獄ニ囚ワル者ニ作業ヲ營マシムルノ處分ヲ  
為スヲ宜シトス又タ或ハ其ノ罪人ヲ獄ニ下タスニ其ノ何年ノ際タ囚獄  
スルト云フ如シ年數ヲ以テ定ムル支ヲ為サズ金幾何ヲ聚メシナラバ之ヲ  
放出ス可シト定メ而メ其ノ金高ノ満チ出獄スル時ニ至テ其ノ諸入

費ヲ差引キ其ノ残り高ヲ以テ其ノ本人ニ渡シ此ノ金ヲ以テ何ノ商賣  
ニテモ為サシ 向後國ノ益ヲ為ス様フノ人トナシテ遣ス支是レ則チ國ノ  
政府タル者ノ宜シク為ス可キノ職掌ナラン乎是レ余カ大ニ欲スル所ナリ

百九十三章

凡ソ政府ヨリメ施為セズメ宜シキ者ハ何等ノ事歟

夫レ政府ヨリメ世話ヲ為スノ過グルヨリメ却テ害ヲ為ス者甚タ多シ  
蓋シ世話ヲ為スノ過グルトハ尋常ノ事人民ノ做シ得可キ者ヲ政府  
ヨリメ之ヲ為ス是レ即チ世話ノ過グル者ナリ夫レ政府ニテ其ノ國民ノ如  
何シメ作活ヲ為ス可キ者ナルカト云フ支ヲ憂慮スルハ無用ノ支ナリ又タ

如何ナル商賣ヲ為セハ其ノ國民利益ヲ得ル可キカト云フ莫ク憂慮  
スルモ無用ノ莫ナリ蓋シ是等ハ皆其ノ人民各自ヲ為メニ計テ為スヲ得  
可キ者ナル故ニ政府ニテ之ヲ計テ世話ヲ為スヲ須ヒガルナリ但「インダストリー」  
ノ「リベルター」ヲ政府ニテ善ク保護スレハ其ノ職掌ハ是ニテ十分ニ立ツ  
可シ若シ又タ其ノ「インダストリー」ノ「リベルター」ヲ妨害スレハ政府ノ失職ハ  
亦タ是ヨリ大ナル莫シ是ノ故ニ若シ人民アリテ何等ノ新高賣ヲ起サン  
ト欲スル者アルニ政府ニテ其ノ商賣ヲ為シタラハ其ノ人果メ作活スルヲ得  
可キ歟將タ作活スルヲ得ル能ガル歟ト云フ等ノ莫クヲ調フルヲ須ヒズ或ハ  
其ノ商賣ヲ為シタラバ他人ノ害ト為ル歟為ラズ歟ト云フノ調ヘモ亦タ為  
スルヲ須ヒズ又タ其ノ人民ノ勝手ニ其ノ商賣ヲ始ルヲ政府ヨリメ制止

スルハ是レ決メ為ス可ラザル者ナリ夫レ人民ノ如此々々ノ商賣ヲ始ントスル  
者ハ必ず預。其ノ如此々々ノ利益ヲ得可シト云フ莫クヲ調ヘテ其ノ計筭  
十分ナル可シ即チ是等ノ自家ニテ計筭セシ者ハ政府ノ官員ニテ調ラ  
ベシ者ヨリハ頗ル確ニメ且ツ些細ノ処迄及ブテ必セリ蓋シ其ノ自家ノ益ト  
ナル莫ク及ヒ自家ノ望トヲ其ノ人ニテ慮ル者ナレバ政府ニテ慮ルヨリ其ノ自  
家ニテ慮ル者頗ル精細ナル可キ者ナリ且ツ夫レ政府ニテハ其ノ人ノ家産ノ  
景況モ精細ニ知ル莫クヲ得サル可シ又タ其ノ為ント欲スル商賣ノ些細ノ処  
及ヒ其ノ地方ノ種々ノ事情ノ細微ノ処等モ知悉スルヲ能ハサル可シ又タ  
此ノ一人其ノ商賣ヲ始レバ從前ヨリノ同シ商賣ヲ為セシ者等其ノ商賣  
ニテ而後作活スルヲ得サル者アラバ即チ其ノ商賣ヲ停テ他ノ商賣ニ

徒ル可シ夫誠直正實ニ其ノ自家ノ作活ヲ取ル者ハ是レ人間ノ各自ラ  
為ス可キ者ニメ則チ人間ノ「ドロー」ナル者ナリ但シ其ノ作活ヲ取ル者ヲ十  
分其ノ自家ノ自由ヲ得セシムル様ニ処分スル者ハ是レ政府ノ職掌ナリ且ツ  
其ノ高賣ヲ勝手ニ停廢シ勝手ニ興起スルノ「リベルター」是レ宜シク政  
府ニテ保護ス可シ及ヒ如此等ノ「リベルター」ヲ妨碍スル者ヲ剪除スル等  
是レ實ニ政府ノ職掌ナリ

百九十四章

「モノポリー」ノ害ト為ル

從前ヨリ政ニハテ人民ノ為メナルト云フテ種々ノ「モノポリー」ヲ起セシ  
吏逐々有リシナリ是ハ其ノ政府ニ「インデマツト」ニ害ヲ為ス者ニハ非ズト

金花堂

雖モ然ルニ他ノ其國益トナル可キ者「バンク」造船所水車此ノ「モノポリー」ニ  
等ノ如キ障碍サレテ絶ルヲ得サル者ナリ夫レ是等ノ者起リテ人民ノ金ヲ之ニ  
合スレハ大ニ其ノ政府ニモ便利ナル者ナリ某國ニテ火事ノ受合ノ「モノポリー」  
アリ譬言ベハ一人ノ火災ヲ受合フ者アリテ誰人ニテモ其ノ我カ室屋ノ火災ノ  
受合ヒラ為サシメント思フ者アレハ皆ナ其ノ一人ノ受合人ノ処ニ輻湊メ頼マ  
ズンハアル可ラザル様タリ蓋シ如此キノ「モノポリー」ハ甚タ害アル者アリ夫レ  
火災ノ受合ノ「ヘズワアイン」アル者ナラバ即チ人民其ノカラ戮セ心ヲ恟ヘテ  
其ノ受合ノ會社ヲ建ルヲ宜シトス政府ヨリメ其ノ一人ヲ以テ「モノポリール」ト  
為セバ其ノ一人ノ力ニテハ受合モ十分ニ做シ得ズ且ツ到底其ノ益ヲ為ス者  
寡クメ害タル者多シ

百九十五章

政府ヨリメ其ノ人民ノ為メ各所ノ交易ノ貨物ヲ輸入スルノ處分ヲ為ス  
更甚タ無用ナル者ナリ

從前ヨリ政府ヨリ其ノ人民ノ為メ各所ノ貨物ノ輸入スル様ノ処分ヲ為  
ス者當ニ其ノ贅疣タル而已ナラス却テ害アル者ナリ夫レ其ノ贅疣タル所  
以ニハ其ノ貨物果メ需用ノ者ナラバ必ズ其ノ人民ノ中ニテ各々望テ買入レ  
其ノ國へ輸入スル様ニ為ス者アル可シ益シ其ノ國ノ需用ノ貨物アレバ之レヲ  
輸送シ來リテ賣タル者ナラハ必ズ其ノ輸送シ來リシ人ノ利益トナル可ケレバ  
ナリ若シ夫レ政府ノ官吏ニテ其ノ貨物ヲ買ヒ取リテ之ヲ輸入セシナラバ假令

金花堂

ヒ正直ニメ勉強スル官吏ヲ得テ之ヲ為スル人民ノ其ノ自家ノ為メ勉強  
スル程ニハ到底勉強為ザル者ナリ萬一又大ニ勉強セシナラバ是レ人民ノ  
業ヲ奪テ其ノ作活ヲ碍ル者ナリ人民ノ業ヲ妨グルノ故ニ昔シ羅馬ノ政府ニテ  
官吏オメ其ノ都府ノ需用ノ穀物ヲ処分セシメタリニ是レヲ以テ羅馬  
近隣ノ農業ハ悉ク壊破セリ夫レ羅馬都府ノ日々需用ノ穀物ヲ以テ  
其ノ隣近ノ百姓ハ繁昌ヲ致ス可キ其ノ高賣ノ「リベルター」ヲ失フニ  
因テ是ノ不都合ヲ致セリ

百九十六章

乞丐ノ更

段々乞丐ノ由来ヲ調フハ「インヂストリー」ノ障碍アルヨリノ起ル者ナリ

世界萬國ノ景况ヲ通觀スルニ乞丐及ヒ困窮人ノ多ク有ル処ハ必ラス  
「モノホリー」及ヒ高賣ノ「リベルター」ノ寡ナキノ國ニアリ何トナレバ「インデス  
トリー」ノ人ノ内ニテ某人獨リ夥多ノ利ヲ專ニスル者アル故或ハ職株ヲ  
有スル者ノ外及ヒ仲間ニ入リシ者ノ外ハ其ノ高賣ヲ為ス支ヲ得サル様ノ  
地方ハ人民其ノ勝手ニ自家ノ為メトナル高賣ヲ為スヲ得ズ然ルハ則チ  
此ノ高賣ニテ損失ヲ取リシ時モ即チ他ノ高賣ヲ為メ其ノ利獲ヲ取  
リテ之ヲ償還スル支ヲ得ナルリ又救貧院ヲ建ルカ如キ是レ却テ乞丐  
ノ數ヲ増殖スル者而已何トナレバ其ノ人民貧窮スレバ困難スルト云フ懼  
レ自ラ無クナレバナリ各國ニテ神明ヲ信向スル富者ハ窮民ヲ救助セン為  
メニ其ノ房舎ヲ建テ而メ自家ノ死スル時ハ其ノ救助所へ悉ク其ノ財ヲ

金花堂

施ス支アリ是等ノ人アル時ニ其ノ政府ヨリ能ク之ヲ保守シ之ヲ鄭重  
シテ尊ビ之ヲ建テ置クヲ宜シキナリ即チ其ノ規則及ヒ其ノ人ノ遺意ニ  
後テ之ヲ妙理スルヲ宜シトス其ノ他窮民ノ処分ハ一切之ヲ人民ニ任ス者  
便ナリ就中ク其ノ街市村落ノ教師及ヒ町役人村役人ニ任ス可シ西洋  
市街村落一區々々ニ  
教師アリ

百九十七章

「病院」及ヒ孤兒院ノ事

棄兒院及ヒ孤兒院ヲ置テ之ヲ生養スル余ハ強テ良法トモ謂ハガル  
ナリ蓋シ兒子ヲ是等ノ処へ入ル者ナレバ到底其ノ世話十分ニ及サル者ナリ  
故ニ之ヲ正直ナル者ニ預ケ而メ其ノ生育料ヲ遣ハス者愈ル可シ若シ彼ノ



神明ヲ信向スル者ノ其ノ家財ヲ布施メ棄兒孤兒ヲ生育スル為メニ  
殘シ置ク者アラバ即チ是ノ金モ亦タ以テ其ノ兒子ヲ預クル所ノ家ニ與  
ヘテ之ヲ世話料トナシ使用セシムルヲ宜シキナリ

### 百九十八章

商賣ノ「リベルテ」ヲ立ツル是レ戸ロヲ増殖スル第一ノ訣ナリ

商賣ノ「リベルテ」誠ニ能ク立ツオハ則チ嫁娶スル者必ズ多シ外國人  
モ亦タ來歸シ而メ其ノ國民ハ敢テ他國ニ往カサル可シ故ニ國ヲ盛大ナラ  
シムル訣是ヨリ善キ者ハ莫シ

### 百九十九章

市街ト村落トテ人民ノ商賣ヲ區別スルノ規則ヲ立ツルヲ甚タ不可  
ナル者ナリ

政府ニテ市街ニテ為スコキ商賣ト村落ニテ為スコキ商賣トヲ區別  
メ無用ノ處分ヲ費ヤスヲ毎々之レアリテ或ハ農業ヲ為ス者ハ市街ニ  
置カズ或ハ村落ノ間「ハブリツ、カーン」及「子ゴリアン」等アラバ即チ之ヲ  
市街ニ徙ス等ノ事ヲセリ然ルニ「インダストリー」ナル者ハ譬言バ草ノ如シ土  
地ノ良好ナル處即チ之レニ繁茂ス故ニ是ノ草ヲ以テ取次ニ植ヘ替ル莫ハ  
決メ宜シカラズ乃チ折角盛大セル商賣人ヲ把テ強テ他處ニ轉徙スル是  
レ則チ其ノ人ノ家産ヲ壞破スル者ナリ是ノ故ニ市街ニ在テ商賣ヲ營ムラ

欲ル者ハ即チ之ニ置テ可ナリ村落ニ在テ商賣ヲ營マント欲スル者即チ之ニ置テ可ナリ蓋シ是等ノ人民ノ利益ハ即チ一般ノ國益ニハ非ズマ乃チ其ノ自家ノ從前ヨリノ商賣ノ外ニ其ノ利益ノ尚オ多キ商賣アラハ即從前ノ商賣ヲ廢止シ更ニ他ノ新商賣ヲ為スル又夕何ゾ妨ゲアラシヤ是ノ故ニ從前大ユヲ為シ者明日ヨリ農業ニ徙ラント云ハ即チ之ヲ為サレメテ可ナリ農業ヲ為シ者今日ヨリ轉メ他ノ業ヲ為ントスレバ即チ之ヲ為サレメテ可ナリ蓋シ必ズ其ノ自家ノ為メニナル者ヲ熟計メ之ヲ為ス者ナラズ乎

二百章

人民オモ康健ナラシムル政府ノ処分ノ事并醫者ノ取締ノ吏各國共ニ誼シテモ醫者タラシト望ム者ハ政府ヨリ直ニ之ヲ許スト云フ吏ハナシ醫者トナラント欲スル者アレバ則チ十分其ノ醫學ノ有無ヲ調べル後チニ非レバ許サルナリ蓋シ是ハ「モノポリー」ヲ為ス者ニハ非ズ若シ拙醫ヲ置ケハ大イニ人民ノ生命及ヒ其ノ康健ニ關係スル者ナリ凡ソ一般ノ商賣ハ宜シク之レヲ「リベルター」ニ為スヲ要スト云フ吏ハ予等ノ尤モ主張スル一所ナレト然ルニ醫業ニ至テハ復タ然ル能ハズ經濟學上ニ在テハ人民ノ「リツセツス」ヨリモ人民ノ康健ヲ第一ト為セリ今其ノ自ラ醫ト稱シテ僅々ノ利益ヲ得ルト其ノ之ニ因テ稠衆人民ノ至重ノ身体ヲ傷フノ不利ヲ致スト豈ニ比較ス可ケンヤ夫レ村落田舎ノ際ニテハ身体ノ内部ヲ病

ム者ヨリ創傷等ノ者必ズ居ヲナリ是ノ故ニ何等ノ村落ニテモ必ズ  
外科一人ハ欠ク可ラズ即チ村々教師ノアル如ク外科ヲ置ク宜シカル  
可シ内科ノ醫者ハ五千人或ハ二万人毎トニ各一人ヲ付與メ宜シ外科ノ  
醫者ハ千人或ハ二千人毎トニ各一人ヲ付與セザル可ラズ且ツ其ノ外科ニテ  
兼セテ尋常些子ノ内科ノ療治ヲ做シ得ル様ノ者ニ非ズ不可ナリ而メ  
是ノ外科醫者ノ給料ハ半分ハ之ヲ政府ヨリ出シ半分ハ其ノ療治ヲ  
受クル者ヨリ出サシメタラバ宜シカル可シ

二百一章

市街村落共ニ清潔ニ掃除ヲ為ス可キ也

人民ノ康健ノ為ニ此ノ清潔ニ掃除ヲ為ス甚緊要ノ者多ク市街

ノ如キハ又タ殊ニ緊要ノ者タリ夫レ清潔ハ勉強ノ母ナリ又タ勉強ノ娘ナリ  
即チ人間ノ為メハ勉強動作ノ本ナリ喜樂ノ本ナリ心ヲ澄静スル所以ニ  
ナリ行ヲ修篤スル所以ニナリ夫レ清潔ナラザレバ則チ徒ニニ身体ノ汗ル、  
而已ニ非ス其ノ心魂モ亦タ汗ガレ蓋シ怠惰愚痴及ヒ汗穢ノ徒即チ人  
ニメ禽  
獸ノ行ナル者我カ  
非人穢多ノ如シ其ノ他凡百惡徳ナル者必ラス汗穢ノ処ニ住居スル者ナリ  
然ルニ固リ政府ヨリメ人民ノ家裡ニ入テ此レヲ掃除セヨ彼レヲ掃除セヨト  
一々ニ之ヲ世話スルハ做シ得ザル者ナレバ政府ニテ掌管スル者ヲ清潔ニ  
為スヲ注意メ即チ寺院学校官署裁判所其他ノ官舎病院貧院  
等ノ如キ  
兼ニ街衢村落道路橋梁等ノ世話ヲナシ十分掃除等ヲ行届ク者  
ナラバ逐々人民モ亦タ其ノ風ニ化ス可シ

二百二章

道路驛遞蒸氣車漕渠港壘及ヒ舟船ノ難船セザル功夫ノ事  
善キ道路善キ驛遞善キ漕渠善キ港壘及ヒ難船ヲ救助スルノ  
工夫或ハ救難ノ舟ヲ備ヘ或ハ燈明臺ヲ建ツル等等ノ備ルハ大ニ「インヂストリー」及ヒ「コンメルス」  
ノ盛大ヲ致ス者ナリ第一即チ交易ノ貨物ヲ運輸スルニ便ナリ誠ニ  
交易ノ貨物ヲ運輸スルニ便ナレバ則チ外國人必ス多ク来テ而メ其ノ  
内國凡百ノ貨物ヲ使用ス則チ其ノ値直ハ必ラス其ノ國ニ遺ル者ナリ  
即チ其ノ諸原費道路驛遞以下等ノ入費ノ金ノ利息ハ十分其ノ國益ニテ辨スル  
ヲ得可シ是ノ故ニ何ノ國ノ政府ニテモ是等ノ事ヲ施設スル為ニ金

金花堂

ノ空竭「カピタル」ノ空竭等ヲ以テスルヲ得ズ蓋シ是等ハ大ニ其ノ  
國ノ便利ヲ為ス者ナレバ其ノ入費ハ宜シク之ヲ政府ヨリメ辨ズ可キ  
者ナリ矧ヤ其ノ事業一時ニ皆ナ之ヲ施設スル者ニ非ズ段々ニ起ス  
者ナレバ意外ニ容易ニ做シ得可キ者ナリ

二百三章

飛脚ノ支

政府ニテ飛脚ノ「モノポリー」ヲ掌握スル者宜シキ欵將タ之レヲ人  
民ニ任シタル者宜シキ欵  
是レ毫モ疑ヲ容ル、所、莫シ断ジメ之ヲ政府ノ手ニ掌握セザレハ到  
底其ノ支十分ナラズ何トナレバ書簡其ノ他凡百ノ届ケ物等之ヲ尋

ホニニ唯其ノ飛脚  
ハ之レヲ政府ノモノトシ  
ト為スヲ善トス而メ其  
ノ馬車屋等ノ如キハ  
飛脚ヲ達スル所以ニ  
器械而已即チ之レヲ

常人民ノ手ニ任カシタレバ其ノ「シユルテ」大ニ輕メ或ハ亡失シ或ハ遺忘  
スル等ノ事必ズ生スル者ナリ但シ馬車ノ飛脚屋ノ如キハ之レハ尋常  
ノ「インヂストリー」ニ任カシテ誰ニモ勝手ニ為ル様ノ仕方ト為シタル者宜シ  
カル可シ益シ馬車屋ノ數増加スレバ則チ人ヲ載セ往還シ貨物ヲ運送  
スル等賤價ニメ且ツ善ク做シ得ル者ナリ何トナレハ其ノ馬車屋ハ即チ自  
家ノ為メニ勉強スル者ナレハナリ若シ政府ニテ此ノ馬車屋ヲ起シ其官吏  
ヲ置テ之ヲ管理セシメシナラバ其ノ官吏ノ利益ハ毫モナラザル故ニ亦タ曾  
テ政府ノ利益トナル様ノ事ヲモ經營セガル者ナリ 言ハ政府ニテ馬車ノ飛脚  
屋ヲ為ス莫大ニ不便ナリ  
夫レ書簡等ノ飛脚賃賤廉ナレバ則チ人ノ互ニ遣リ取リヲ為ス一大ニ増  
多ノ即チ是ヲ以テ大ニ國ノ便利ヲ為スナリ

金花堂

人民ニ委付スルヲ善シ  
トス是ノ章末飛脚ノ  
賃賤廉云々又タ人民  
ニ委付セル上ノ便利ヲ  
説テ之ヲ結ブ

飛脚屋ハ各國共ニ皆其ノ政府ノ手ニ在リ政府ニテハ則チ其書簡  
ヲ受取り又タ先方へ届クル等ヲ受合フ而メ其ノ之レヲ送遺スルハ之  
蒸氣車蒸氣船等ノ主人或ハ「コンパニイ」ト約束メ之レトシ其ノ  
賃錢ヲ遣ハシ因テ送遺スルナリ

二百四章 貨幣ノ支

貨幣ハ來ノ品位ヲ變スル莫大ニ不可ナリ夫レ政府其ノ利ヲ規メ品位ノ  
宜シカラサル貨幣ヲ造ル寸ハ必ス之レニ因テ物價ヲ騰貴ス可シ即チ從前  
十元ノ值直ノ物ハ之ヲ十二元ニ騰上ス是レ從前純貨幣十元ニ造ル大ケノ  
者ニテ濫惡ナル貨幣十二元ニ造ル者ナレバナリ即チ政府ヨリメ遣ヒ拂ヒヲ

イハナリ

為スニ其ノ純貨幣ヲ以テス可キ者ヲ此ノ濫惡ノ貨幣ヲ以テスバ則チ其ノ  
拂ヒテ受ケ取ル者ハ其ノ糸和セル物大ケノ損失ヲ取ル可シ然レ共其ノ國  
内ニ種々ノ「チツテール」レバ則チ其ノ性合ヒノ濫惡ニテ量目ノ輕キ貨幣ハ  
其ノ性合ヒノ良クメ量目ノ重キ貨幣ノ唯小使ヒノ者ニ此ノ小使ヒノ貨  
幣ヲ「アルジョーン」レボロン」ト云フ是レハ唯他ノ紙幣ノ如キ者ニメ即チ寶鈔ト  
看做メ可ナリ但レ政府ニテ此ノ「ボロン」ヲ受ケ取ル純貨幣ト之レヲ相ヒ  
同シケレハ則チ其ノ「ボロン」ノ「クレヂット」下落セザレモ若シ政府ニテ之レヲ他貨  
幣ヲ受取ルト相ヒ同ジフセザレハ則チ其ノ「ワレヨル」インチリン」レツク」大ケニ下  
落スルナリ夫レ此ノ「ボロン」ハ之ヲ質造スレバ大ニ其ノ利益アリ故ニ之ヲ質造  
スル者到底必ス多シ古來何ノ國ニテモ「アルジョーン」レボロン」ノアリシ國ニハ是等

ノ夏毎子ニアリシ者ナリ萬一「ボロン」ノ貨幣頗ル增多メ品物ノ大金ノ  
拂ヒノ内ヘモ「ボロン」ノ貨幣多ク混入スルニ至ラハ此ノ「ボロン」ハ之ヲ「ワレヨル  
インチリン」レツク」ニ委スル外復タ其ノ術ナレ而メ段々之ヲ買上ケテ竟ニ  
其ノ「ボロン」ヲメ拂地セシムルヲ要ス可シ若シ無道ノ政府其ノ特權ニテ  
其ノ「ボロン」ノ値直ヲメ強テ貴カラシメントスレバ却テ其ノ質物ヲ增多シ  
大ニ其ノ害ヲ成ス者ナリ抑モ又之ヲ兌換スル寸ハ必ラズ僅々ノ日數ヲ期  
メ之ヲ為テ要ス可シ若シ如此クナラザレハ則チ其ノ兌換ノ利ヲ規メ又タ益  
質造シテ其ノ兌換ヲ乞フ者アル可シ然レモ政府ニテ一時「ボロン」ヲ悉ク  
兌換スル程ノ純金銀ニテハ無ル可シ又タ是レ程トノ財力モ或ハ無カラシ  
故ニ是等ノ時ハ政府ヨリノ特ニノ官署ヲ建設シ而メ人民ノ有スル「ボロン」

ヲ之ニ預カリ而メ其ノ代リニ「バンク」ノ手形ノ如キ受取ノ證券ヲ與フ  
可シ此ノ證券ハ十元ヨリ乃至百元迄ニ為メ之ヲ渡シ而メ其ノ相場ニ委  
メ其ノ昂低スルヲ得ルメ於是テ其ノ政府ハ段々之ヲ年數ニ割賦メ此ノ  
證券ヲ兌換スルトセバ是レ誠ニ之ヲ得タリトセン

此ノ證券ハ其ノ「ロンドン」ノ預ケタル者ノアル故ニ決メ尋常ノ紙幣ノ比  
ニアラズ一切及古紙トナルノ危懼ナシ

二百五章

貨幣ヲ更タメ鑄テ國ノ為メトナスハ何等ノ方法ニ更タムルヲ宜シキヤ  
貨幣ノ真ノ理義ハ民之ニ通セザルヨリメ種々ノ誤リヲ致セリ而メ速カニ

金花堂

イハチス

之ヲ人民ニ發覺セシメンニハ從前在來貨幣ノ名ヲ一切之ヲ廢シ而メ一般  
誰人ニテモ識得セル普通ノ量目ヲ以テ貨幣ヲ更鑄シ其ノ「チツテール」  
準メ其ノ名ヲ命シタラハ宜シカラシ是ノ故ニ後來ハ從前鑄造シ來ル「ゾフ  
カアト」「エクイ」「ノロリン」等ノ名ハ一切之ヲ用ユ可ラス即チ金ナラバ幾「ロー  
ト」銀ナラバ幾「ダラフメエ」以テスルヲ要ス可シ  
「ダラフメエ」ハチク藥店ニテ  
用ユル量目ノクナリニ之ヲ「ドロ」  
ト云フ「ローリン」ヲ九十六分ノ一ナリ即チ「オシ」ハ八分ノ一ナリ  
而メ「ダラフメエ」ニ之ヲ六十「グレイン」ニカフ而メ金銀 際ノ相場ハ  
唯之ヲハ易ノ相場ニ委付ス可シ而メ銀貨幣ハ九「デニエール」ノ性合ヒト  
為シ「九」ハ蘭西ニテ「マルク」ヲ十二「デニエール」ニ分ツ  
九「デニエール」ハ性合ヒハ物ニ分五厘ナリ金貨幣ハ十八「カラット」ノ性合ヒ  
ト為メ宜シカル可シ「マルク」ハ「カ」四「カラット」ニ分ツ十八「カラット」  
交ハ物亦々二分五厘ナリ而メ是ノ貨幣ハ大イニ  
鄭重ニ精巧ニ之ヲ造ル可シ蓋シ其ノ精密ノ工巧ヲ費セシ程人民ノ盜鑄

質造スルノ難シ而ノ銀貨ハハメ半「ダラフメエ」以下ヲ造ル勿レ金  
貨幣ハ決メ「ダラフメエ」以下ヲ造ル勿レヲ要ス而メ「ビロン」ノ貨幣ハ  
宜シク之ヲ銅ニテ造ルシ而此ノ「ビロン」ニ其ノ當國ノ「ソベレン」ノ顔ヲ精  
巧ニ模鑄スル支宜シナル可シ何トシレバ之ヲ極メテ精巧ニ模鑄セシ者ナラバ  
質造スル支實ニ難ク上ニ其ノ細ユラ大イニ費ヤス可ケレバ縱令ヒ質造スル  
曾テ其ノ利獲アラガリ凡ソ此ノ「ビロン」ノ貨幣ハ唯小使ヒ貼錢等ノ  
外ハ決メ之レヲ使ハスヲ待サラシムヲ要ス可シ即チ其ノ遣ヒ拂ヒニ用ユレハ  
半「ノメエ」ノ四分ノ一ヨリ以下ノ些微ノ用トナスヲ要ス可シ

二百六章

金花堂

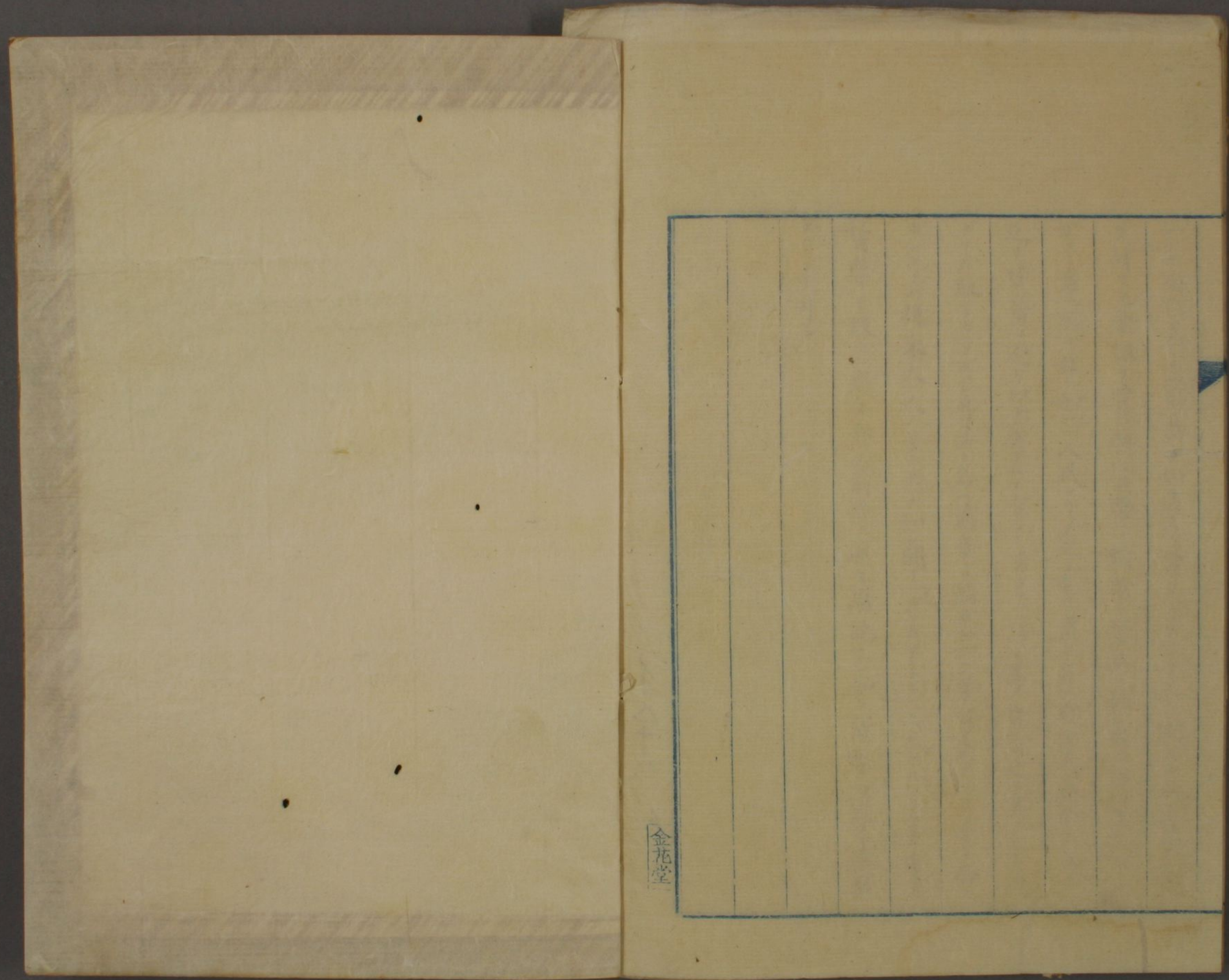
イハルセ

國ノ貨幣ニ於ケル如何程ノ貨幣アツテ可ナル乎

人常ニ國ニ如何程ノ貨幣アル者ナラバ可ナル乎ト云フ支ヲ問フ者  
然ルニ猶オ奕賭ノ真似ヲ為ス兒童ノ其ノ豆或ハ石ノ數如何程有  
可ナラシ乎ト問フカ如キ石ナリキレ貨幣ノ「ブリー」ハ決メ其ノ國有ル所  
貨幣ノ數ニ由テ生ズルモ非ルナリ即チ其ノ國ノ金銀銅等ノ支寡及  
ヒ其ノ「ベズワーン」ノ支寡ニ由テ変アル者ナリ凡ソ内國交易ニ用ユルノ  
貨幣ハ不足トバ則チ紙幣ヲ造ルニ之ニ代ス可ナリ石レ政府ニテ貨幣  
ヲ造ル支或ハ多キ過レハ却テ其ノ政府ノ便利ナル様ニ之ヲ遣ヒ出スヲ  
得ガル者ナリ大抵貨幣ノ最モ多ク有スル國ニテモ總ニ其ノ國中ニテ一月  
間ノ使用融通ノ數大ケヨリ尠ク有セス即チ其ノ國民使用高ノ十二分ノ



一ナル而已夫レ造幣局ノ如キハ尋常ノ「ハブリック」ノ同ジク唯其ノ利獲  
ヲ計リテ金銀ヲ買ヒ而シテ其幣ニ鑄造シ以テ其ノ利獲ヲ汲ケルハ好ミス  
可キ者ニ非ズ故ニ如キハ人民ヨリメ之ヲ乞フ者アルハ即チ其ノ地金ヲ取テ  
之ヲ貨幣ニ造リ以テ與フルノ宜シキ者タルハ其ノ入出共ハ之ヲ其ノ乞ヒ人  
ヨリメ取リ立ノ可シ且ツ其ノ名ハ前章ニ論ゼシ如ク量目ノ名ヲ以テ之レヲ命  
ゼシナラバ後來大ニ人ノ望ム所ノ和蘭ノ「ヅッカアート」又ヒ「アルベルチス」等ノ  
貨幣モ段々ニ廢メ即チ前章ニ逐々論說セシ如キ貨幣次第ニ通用  
スルニ可シ



金瓶堂

